

令和 9 年 度
(2027)

学 生 募 集 要 項

インターネット出願の方法は、出願手続(P41)
をご確認ください。

鹿児島県立短期大学

目 次

鹿児島県立短期大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1～3
I 令和9年度入学者選抜	4
1 学科及び募集人員等	4
2 出願期間、試験日、発表日、入学手続期間	4
II 一般選抜	5～9
III 学校推薦型選抜	10～14
IV 特別推薦型選抜	15～21
V 社会人選抜	22～26
VI 有職者特別選抜	27～30
VII 私費外国人留学生選抜	31～36
VIII 転学・再入学選考	37～40
IX 共通事項	
1 出願手続	41～43
2 入学検定料	44
3 出願書類等	44
4 入学志願票等(手書き用)の記入上の注意	44～45
5 出願書類送付先	45
6 試験会場	45
7 受験上の注意	45～46
8 不正行為について	46
9 入学手続	47
10 追加合格の連絡方法等	47
11 個人情報の取り扱いについて	47
12 問合せ先	47
13 入学資格審査	48～49
14 障害等のある入学志願者の事前相談	50～51
《入試に関する参考資料》	52～56
・ 入試情報提供について	57～58
・ 入学志願票(手書き用)記入例	59
X 手書き用様式(入学志願票・受験票・入学志願者写真票・必要書類確認表 ・ 出願封筒おもて紙)	60～64

※ この学生募集要項の内容について変更が生じた場合には、本学ホームページでお知らせいたします。

鹿児島県立短期大学の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

【教育理念・目標】

鹿児島県立短期大学は、第一部（昼間）に3学科6専攻、第二部（夜間）に商経学科の1学科を設置した、男女共学の総合的公立短期大学です。

本学の教育目標は、「深く専門の学芸を教授研究するとともに、豊かな教養と、職業又は实际生活において必要な課題探求・解決能力を有する人材を育成し、もって地域社会の発展に寄与する」ことです。この目標にそって、本学では以下のような人を求めています。

- ・ 基礎的な学力を身につけて、地域社会において意欲的に活躍する人
- ・ 世界の中で思考し、地域に根ざした活動のできる人
- ・ 少人数教育の場に意欲をもって参加する人
- ・ 創造的な行為を生む知的な冒険をする人

〈文 学 科〉

【教育理念・目標】

文学科は、文学、言語、文化を学ぶことを通して、豊かな文学的感性、柔軟な思考力、的確な表現力を有し、多様化した社会で活躍できる人材を育成することを教育理念としています。

〈日本語日本文学専攻〉

【教育理念・目標】

日本語日本文学専攻は、日本語学、日本文学、中国文学及び日本語教育を学ぶことを通して、日本語に関する知識と表現力、文学を深く解釈し、鑑賞する能力、日本や東アジアの社会と文化に関する知識と理解を有し、多様化した地域社会で活躍できる人材を育成することを目標にしています。

【受入方針】

日本語日本文学専攻は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学選抜を実施します。

- ・ 日本語の歴史的変遷や方言など言語に興味・関心のある人
- ・ 日本の古典文学や近・現代文学に興味・関心のある人
- ・ 中国の文学や中国語に興味・関心のある人
- ・ 日本語教育を通じた国際交流に興味・関心があり、実際に活動をしたい人
- ・ 中学校教諭二種免許状（国語）を取得して、国語教育にかかわる進路を目指す人

〈英語英文学専攻〉

【教育理念・目標】

英語英文学専攻は、英語運用能力と豊かな教養を有し、多様化した国際社会に対応できる人材を育成することを目標にしています。

【受入方針】

英語英文学専攻は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学選抜を実施します。

- ・ 英語運用能力の習得に強い熱意をもつ人
- ・ 英語文学、英語学、異文化理解に興味・関心のある人

- ・ 国際交流にかかわる活動に、英語力を生かして積極的に参加したい人
- ・ 本学の編入学協定制度、協定留学制度を通して、海外の大学に留学したい人
- ・ 中学校教諭二種免許状（英語）を取得したい人
- ・ 英語の各種検定の資格取得に熱意のある人

〈生活科学科〉

【教育理念・目標】

生活科学科は、衣・食・住を中心とする生活全般を対象とした実践的な専門知識と技能の習得を通して、柔軟な思考力及び判断力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成することを教育理念としています。

〈食物栄養専攻〉

【教育理念・目標】

食物栄養専攻は、食物及び食生活についての幅広い科学的知識と専門的知識の習得を通して、健康の維持増進のための実践的能力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成することを目標にしています。

【受入方針】

食物栄養専攻は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学者選抜を実施します。

- ・ 食生活や健康と運動に幅広い関心を持つ人
- ・ 「食生活を科学する」ということに興味を持ち、自ら学習し追究する意欲のある人
- ・ 楽しい食事を創造するための調理や食品加工に興味・関心のある人
- ・ 将来、栄養士として人々の健康づくり、栄養改善に貢献しようという意欲のある人
- ・ 栄養教諭二種免許状を取得して、栄養教育にかかわる進路を目指す人

〈生活科学専攻〉

【教育理念・目標】

生活科学専攻は、衣及び住を中心とする生活全般に関わる専門知識の習得を通して、生活に関わる事象を科学的に分析・理解する能力及び質の高い生活環境をデザインする能力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成することを目標にしています。

【受入方針】

生活科学専攻は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学者選抜を実施します。

- ・ 身の回りにあるものの成り立ちやデザインに興味があり、実践的に学びたい人
- ・ 自然・社会・文化環境など多様な視点で生活について学びたい人
- ・ 生活の課題を認識し、問題解決を目指して新たな生活スタイルを創造していきたい人
- ・ 中学校教諭二種免許状（家庭）や住居・デザイン関連の資格取得に関心のある人

〈商 経 学 科〉

【教育理念・目標】

商経学科は、広く世界、日本、地域の経済・社会と企業の構造と運動を研究し、情報処理の技法習得を通して、柔軟な思考力と企画力を有し、地域に貢献できる人材を育成することを教育理念としています。

〈経済専攻〉

【教育理念・目標】

経済専攻は、経済・社会の理論を学び、地域社会や産業の分析を通して、地域の課題を発見する能力、課題解決の意欲と能力を有し、地域経済の発展に寄与できる人材を育成することを目標にしています。

【受入方針】

経済専攻は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学者選抜を実施します。

- ・ 地域社会で起こっている社会的な動向に興味や関心をもつ人
- ・ 日々世界的規模で変動する経済現象を理論的に裏付けながら理解しようとする人
- ・ 経済活動をはじめとするさまざまな社会参加の形態に関心をもつ人

〈経営情報専攻〉

【教育理念・目標】

経営情報専攻は、経営や組織の理論を学び、会計・情報処理の技能習得を通して、ビジネスを企画・管理する意欲と能力を有し、地域産業の発展に寄与できる人材を育成することを目標にしています。

【受入方針】

経営情報専攻は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学者選抜を実施します。

- ・ 企業の活動をその実際の形から理解しようとする人
- ・ ビジネスにおける IT 活用の技能習得を目指す人
- ・ 会計に関する知識・技能を習得しようとする人

〈第二部商経学科〉

【教育理念・目標】

第二部商経学科は、広く世界、日本、地域の経済・社会と企業の構造と運動を研究し、情報処理の技法習得を通して、柔軟な思考力と企画力、そして豊かな人間関係の構築力を有し、地域活性化のために活躍できる人材を育成することを教育理念としています。

【受入方針】

第二部商経学科は、上記教育理念と目標を踏まえ、次のような学生を求めます。また、その受け入れのために適切かつ多様な入学者選抜を実施します。

- ・ 働きながら社会に触れ、体験したことを大学で理論的に再確認してみようとする人
- ・ 地域社会で起こっている社会的な動向に興味や関心をもつ人
- ・ 会計や IT の知識・技能の習得を目指す人

I 令和9年度入学者選抜

1 学科及び募集人員等

課 程	学 科	専 攻	入学定員	募 集 人 員						
				一般選抜	学校推薦型選抜		特 別 推 薦 型 選 抜	社 会 人 選 抜	有 職 者 特 別 選 抜	私 費 外 国 留 学 生 選 抜
					県内枠	全国枠				
第一部 (昼間課程)	文 学 科	日本語日本文学専攻	30 名	15 名	10 名	5 名	—	—	—	—
		英語英文学専攻	30 名	15 名	10 名	5 名	—	—	—	
	生活科学科	食物栄養専攻	30 名	15 名	10 名	5 名	—	—	—	
		生活科学専攻	30 名	15 名	13 名	2 名	—	—	—	
	商経学科	経済専攻	35 名	20 名	10 名	5 名	—	若干名	—	
		経営情報専攻	40 名	20 名	15 名	5 名	—	若干名	—	
第二部 (夜間課程)	商 経 学 科		60 名	30 名	—		30 名	若干名	若干名	—
合 計			255 名	130 名	68 名	27 名	30 名	若干名	若干名	若干名

- (注) 1 一般選抜(第一部)は、大学入学共通テストを課した上で、学力検査(本学が独自に実施する教科・科目に係る個別テスト(以下、「個別テスト」という。))、小論文、面接等を用いて実施する。一般選抜(第二部)は、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書と本学が独自に実施する小論文により実施する。
- 2 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験当日に治癒していない場合は受験できない。なお、当該選抜における追試験、振替受験、その他の特別措置は行わない。
- 3 全ての学科専攻での学校推薦型選抜、特別推薦型選抜(第二次選考を含む)の募集人員に欠員が生じた場合は、一般選抜の募集人員に加える。
- 4 合格判定・選考にかかわる各項目のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合得点での順位に関わらず可否を判定することがある。(全学科専攻)

2 出願期間、試験日、発表日、入学手続期間

区 分	出 願 期 間	試 験 日	発 表 日	入 学 手 続 期 間
○ 第一部 学校推薦型選抜 ○ 第二部 特別推薦型選抜 ○ 第一部・第二部 社会人選抜	令和8年 11月9日(月) ～ 11月13日(金)	令和8年 12月4日(金)	令和8年 12月14日(月)	入学手続書類が溜いた日 ～ 令和9年3月12日(金) 平日の9時～16時 (郵送の場合も3月12日(金) 16時必着)
○ 私費外国人 留学生選抜	令和8年 11月9日(月) ～ 11月13日(金)	令和8年 12月15日(火)	令和9年 1月12日(火)	
○ 一般選抜 個別テスト等	令和9年 1月25日(月) ～ 1月29日(金)	令和9年 2月17日(水)	令和9年 3月4日(木)	
○ 第二部 有職者特別選抜	令和9年 2月15日(月) ～ 2月19日(金)	(面接) 令和9年 3月2日(火)	令和9年 3月8日(月)	

※ 転学・再入学選考の出願期間・試験日等は、37～40 ページを参照。

Ⅱ 一般選抜

1 学科及び募集人員等

課 程	学 科	専 攻	募集人員	修業年限	備 考
第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日本語日本文学専攻	15 名	2 年	
		英 語 英 文 学 専 攻	15 名		
	生活科学科	食 物 栄 養 専 攻	15 名	2 年	
		生 活 科 学 専 攻	15 名		
	商 経 学 科	経 済 専 攻	20 名	2 年	一般選抜については経済専攻と経営情報専攻とを併願できる。
		経 営 情 報 専 攻	20 名		
	計		100 名	—	
第 二 部 (夜間課程)	商 経 学 科		30 名	3 年	第二部の授業は 18 時から 21 時 10 分まで。
合 計			130 名	—	

(注) 一般選抜（第一部）は、大学入学共通テストを課した上で、学力検査（本学が独自に実施する教科・科目に係る個別テスト（以下、「個別テスト」という。））、小論文、面接等を用いて実施する。一般選抜（第二部）は、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書と本学が独自に実施する小論文により実施する。

2 出 願 資 格

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和 9 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条（第 6 号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められる者及び令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
(注) 学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定により、高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。（48 ページを参照）

※ 入学を志願する者で、他の短期大学に在学中の者に対しては、転学の制度もあるので、希望者は本学教務課へ照会すること。

3 出 願 期 間

令和9年1月25日（月）～1月29日（金）（郵送の場合は1月29日（金）消印有効）

- ・受付時間は、9時から16時まで。
 - ・受験票が未着の場合は、個別テスト等の前日までに、本学教務課に問い合わせること。
- 《参考》大学入学共通テストの出願期間 令和8年9月15日（火）～10月2日（金）

4 出 願 書 類 等

出 願 書 類 等		摘 要
①	入学志願票	Ⅸ 共通事項「1 出願手続」（41 ページ）を参照の上、インターネット出願で作成した PDF データを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、Ⅸ 共通事項「(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について」（43 ページ）を参照し、手書き用の様式を使用して出願すること。
②	受 験 票	第一部の場合は、大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得した「大学入学共通テスト成績請求チケット（公立短期大学用）」を入学志願票の所定の欄に貼付すること。
③	入学志願者写真票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真（縦4 cm、横3 cm）を受験票及び入学志願者写真票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
④	調 査 書	出身高等学校において作成した調査書。 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）は「合格成績証明書」をもって調査書に代えることができる（「合格証明書」は不可）。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者で、高等学校等で科目を修得し、受験科目を一部免除された者は、その免除された科目の高等学校等の調査書、又は成績証明書を添えること（「単位修得証明書」は不可）。 （注）調査書等は、令和8年4月以降に発行され、厳封したものを提出すること。（パソコン作成可）
⑤	入学検定料	第一部 18,000 円 第二部 18,000 円 入学検定料の納入方法は、Ⅸ 共通事項「2 入学検定料」（44 ページ）に記載。

- （注）1 事情によっては、本人が④以外を直接提出し、④を出身学校長から提出してもよい。
- 2 2学科以上（又は2専攻以上）に出願手続をすることはできない。また、第一部と第二部の併願もできない。
- ただし、第一部商経学科においては、希望者は経済専攻と経営情報専攻とを併願できる。（この場合でも⑤の入学検定料は18,000円で可）
- 3 ④の調査書又は成績証明書について、指導要録の保存期間経過及び廃校・被災その他の事情により得られない場合は、第一部においては、「卒業証明書」及び「単位修得証明書（単位修得証明書が得られない場合は証明書を発行できない旨の理由書（高等学校等が作成））」を提出すること。第二部においては、調査書を必要としない入試区分（社会人選抜、有職者特別選抜）で出願すること（一般選抜とは出願期間が異なるので注意すること）。なお、社会人選抜、有職者特別選抜での出願が困難な場合は、Ⅸ 共通事項「12 問合せ先」（47 ページ）へ問い合わせること。

5 出 願 手 続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。
出身学校において、取りまとめて提出してもよい。

- (1) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、「出願封筒おもて紙」を貼付した封筒（角形2号 24.0cm×33.2cm）に入れ、必ず書留速達郵便で発送すること。
- また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、110 円切手を貼付した返信用封筒（長形3号 12.0 cm×23.5 cm）を同封すること。

- (2) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。生活科学科生活科学専攻を志願する場合は、受験票に代えて受領証を交付し、後日受験票と面接時間帯のお知らせを郵送するので、上記の(1)と同様の返信用封筒を提出すること。

6 個別テスト等の期日

本学において行う個別テスト等の期日 令和9年2月17日(水)

- (1) 試験当日は、**本学の受験票、大学入学共通テスト受験票**(第二部商経学科受験者は除く。)、筆記用具を持参すること。
なお、大学入学共通テスト受験票を紛失した者は、本学教務課まで連絡すること。
- (2) 受験者は受験前日、令和9年2月16日(火)13時から16時までの間に試験場を下見し、試験場の位置を確認するとともに、掲示板に掲示してある時間割等をよく見ておくこと。

《参考》大学入学共通テストの期日等

- ・出願期間 令和8年9月15日(火)～10月2日(金)
- ・本 試 験 令和9年1月16日(土)、17日(日)
- ・追 試 験 令和9年1月23日(土)、24日(日)

※チケット方式による志願者へのチケット発行期間

令和8年12月4日(金)午前10時～令和9年3月31日(水)午後5時

7 個別テストの教科・科目等

第一部における大学入学共通テストの受験を要する教科・科目は次表のとおりである。

なお、文学科における教科・科目に係る個別テストは、高等学校の学習一般を前提として、次の教科について行う。

学 科	専 攻	大学入学共通テストの利用教科・科目		個 別 テスト等
		教 科	科 目 名 等	
文 学 科	日 本 語 日本文学 専 攻	国 語 地理歴史・ 公 民 外 国 語	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、 世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」 「英語」（リスニングを含む）	国 語 出題範囲 下記※1 を参照
	英 語 英文学 専 攻	国 語 地理歴史・ 公 民 外 国 語	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、 世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」 「英語」（リスニングを含む）	外国語 出題範囲 下記※2 を参照
生活科学科	食物栄養 専 攻	国 語 数 学 理 科 外 国 語	「国語」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」のうち化学基礎及び 生物基礎、「化学」、「生物」 「英語」（リスニングを含む）	小論文
	生活科学 専 攻	国 語 地理歴史・ 公 民 数 学 理 科 情 報 外 国 語	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史 探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「化学」、「生物」、 「物理」、「地学」 「情報Ⅰ」 「英語」（リスニングを含む）	面接
商 経 学 科	経済専攻	国 語 地理歴史・ 公 民 数 学 情 報 外 国 語	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史 探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「情報Ⅰ」 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 （「英語」はリスニングを含む）	小論文
	経営情報 専 攻	国 語 地理歴史・ 公 民 数 学 情 報 外 国 語	「国語」 「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史 探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「情報Ⅰ」 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 （「英語」はリスニングを含む）	小論文
第二部商経学科		大学入学共通テストは課さない。		小論文

- ① 「国語」と「外国語」以外の選択科目については、最も得点の高い科目を合否判定に利用する。
ただし、「地理歴史・公民」及び「理科」において2科目を受験した場合、第2解答科目は合否判定に利用しない。
 - ② 生活科学科食物栄養専攻において「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する者は、「化学基礎」と「生物基礎」の受験を要し、その合計点を利用する。
 - ③ 外国語として「英語」を選択した場合、英語のリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったとみなし、失格とする。ただし、大学入試センターの受験特別措置により、英語のリスニングテストが免除された者については、失格とせず、英語の筆記テストの点数を各専攻の配点に応じて換算する。なお、「リーディング」と「リスニング」の配点割合については、リーディング80%、リスニング20%とする。（200点満点時の配点例 … リーディング160点、リスニング40点）
- ※1 文学科日本語日本文学専攻の教科・科目に係る個別テスト「国語」の出題範囲については次のとおり。
現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究
- ※2 文学科英語英文学専攻の教科・科目に係る個別テスト「外国語」の出題範囲については次のとおり。
英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

8 個別テスト等時間割

時間 課程・学科		試験室入室時刻	9:10	12:40
		試験時間	9:30～11:00	13:00～14:30
第一部	文 学 科	日本語日本文学専攻	国 語	—
		英語英文学専攻	外 国 語	—
	生活科学科	食物栄養専攻	小 論 文	—
		生活科学専攻	面接（※参照）	
	商 経 学 科	経 済 専 攻	—	小 論 文
		経 営 情 報 専 攻	—	小 論 文
第二部	商 経 学 科		—	小 論 文

（注）第一部商経学科の併願希望者は、第一志望の試験室で受験すること。

※ 生活科学科生活科学専攻の面接について

（1）面接の実施方法および評価基準

一人あたり 10 分程度の個人面接を行う。

面接では、志望動機、学びたい領域およびこれまでの活動や経験（資格・検定、特技、生徒会活動、クラブ活動、社会活動等）を中心に質問し、①学問への関心、②コミュニケーション能力、③社会性を評価項目として採点する。

（2）面接の日時

令和 9 年 2 月 17 日（水）

面接時間帯	集合時刻	面接時間
A	8:30	9:00～11:00
B	10:30	11:00～12:45
C	12:30	13:00～15:00
D	14:30	15:00～17:00

（注）面接時間帯についてのお知らせは、出願受理後に受験票とともに郵送する。

志願者が多い場合には、さらに時間帯を追加することがある。

9 合格判定

大学入学共通テストの成績（第二部商経学科は調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書）及び本学が独自に実施する個別テスト等の成績の総合得点により順位付けを行い、合格を決定する。

10 合格通知及び発表

合格者は、令和 9 年 3 月 4 日（木）10 時に本学掲示板、その後 12 時までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格通知及び入学手続書類を郵便で本人に発送する。

（不合格者には通知しない。）

（注）電話や電子メールによる可否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合は、

このページの二次元バーコードからアクセスする、または

検索サイトにて「鹿児島県立短期大学合格発表」で検索してください。



11 入学手続

合格者は、入学手続書類が届いた日から、令和 9 年 3 月 12 日（金）16 時までに入学手続をしないと入学できない。

12 追加合格等

- （1）入学手続締切り後に、入学辞退等により欠員が生じた場合、追加して合格者を決定する。
- （2）追加合格の判定で、調査書等を参考にすることがある。
- （3）志願者数の状況等を踏まえて、第二次募集を実施することがある。第二次募集を実施する場合は、実施を決定次第、本学ホームページに詳細を掲載する。

Ⅲ 学校推薦型選抜

1 学校推薦型選抜制度の趣旨

本学における学校推薦型選抜制度は、昭和 59 年度に商経科（旧）が県内の商業系学科を有する高等学校の卒業見込みの者に対して導入したのをはじめとして、現在では第一部のすべての学科・専攻で行われている。

この制度は、画一的な選抜試験の弊害をなくし、広く高等学校に門戸を開いて、本学の各学科・専攻で、更に高度な学問を修得する意志と適性をもつ、多様で有能な学生を発掘しようとするものである。従って、この制度における選考は、高等学校長の推薦に基づいて、一般選抜学力検査とは別の選考方法によって行われる。

※ 商経学科においては、第二部商経学科の特別推薦型選抜で募集人員に欠員が生じた場合に限り、第一部商経学科の学校推薦型選抜に合格しなかった者のうち希望者を対象に、特別推薦型選抜の第二次選考を実施する。これは、学校推薦型選抜の合格発表後に就職等への進路変更を行う受験者に対して進学の間戸をより広げることを目的とする。（詳細は 18 ページ以降に記載）

2 選考方法

高等学校長の推薦に基づく推薦書、志望理由書、調査書、選考試験（小論文）及び面接の結果を総合判定し、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

初めに、鹿児島県内に本校を有する高等学校からの受験者のみを対象として、上記総合判定に基づき、県内枠の合格者を決定する。次に、県内枠に合格しなかった受験者と鹿児島県外に本校を有する高等学校からの受験者を対象として、上記総合判定に基づき、全国枠の合格者を決定する。

また、第一部商経学科では県立の公立短大として地域の教育環境に配慮して選考する。

3 学校推薦型選抜を実施する学科・専攻・募集人員・対象高等学校・対象学科

課 程	学 科	専 攻	募集人員(注)		対象高等学校	対象学科
			県内枠	全国枠		
第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日 本 語 日 本 文 学 専 攻	10 名	5 名	全国の高等学校 (但し、県内枠については鹿児島県内に本校を有する高等学校のみを対象とする)	全 科
		英 語 英 文 学 専 攻	10 名	5 名		全 科
	生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	10 名	5 名		全 科
		生 活 科 学 専 攻	13 名	2 名		全 科
	商 経 学 科	経 済 専 攻	10 名	5 名		全 科
		経 営 情 報 専 攻	15 名	5 名		全 科

(注) 県内枠の募集人員に欠員が生じた場合は、全国枠の募集人員に加える。全国枠は、県内に本校を有する高等学校からの受験者で県内枠に合格しなかった者、及び県外に本校を有する高等学校からの受験者を対象とする。県内枠又は全国枠を指定しての出願はできない。

4 対 象 者

対象高等学校を令和 9 年 3 月卒業見込みの者〔学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）

第 104 条第 3 項の規定により、学年の途中においても、学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者も含む。〕で、次のいずれにも該当する者

- (1) 高等学校の学業成績・人物ともに優秀な者で、日本語日本文学専攻においては全体の学習成

績の状況が4.0以上の者または国語の学習成績の状況が4.3以上の者、英語英文学専攻においては全体の学習成績の状況が3.5以上かつ外国語(英語)の学習成績の状況が4.0以上の者、文
 学科以外の学科・専攻においては全体の学習成績の状況が4.0以上の者

- (2) さらに高度な学業を修得する熱意と能力を有し、学校長が責任をもって推薦できる者
 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

なお、第一部商経学科の学校推薦型選抜を受験する者のうち、同時に第二部商経学科の特別推薦型選抜(第二次選考)への出願を希望する場合、出願時には第二部商経学科への入学を確約する必要はない。ただし、第二部特別推薦型選抜(第二次選考)の合格者で第二部商経学科への入学を確約する者は、入学確約書を第一部商経学科の学校推薦型選抜合格者と同じ期日に提出すること。

5 推 薦 人 員

課 程	学 科	専 攻	推 薦 人 員
第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日 本 語 日 本 文 学 専 攻	各校の推薦人員については問わない。
		英 語 英 文 学 専 攻	
	生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	
		生 活 科 学 専 攻	
	商 経 学 科	経 済 専 攻	各校の各学科から2名以内とする。
		経 営 情 報 専 攻	同上

(注) 1校に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合、各々の課程を1校とみなす。

6 出 願 期 間

令和8年11月9日(月)～11月13日(金) (郵送の場合は11月13日(金)消印有効)

- ・受付時間は9時から16時まで。
- ・受験票が未着の場合は、選考日の前日までに、本学教務課に問い合わせること。

7 出 願 書 類 等

出 願 書 類 等	摘 要
① 入学志願票	IX 共通事項「1 出願手続」(41ページ)を参照の上、インターネット出願で作成したPDFデータを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、IX 共通事項「(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について」(43ページ)を参照し、手書き用の様式を使用して出願すること。
② 受 験 票	
③ 入学志願者写真票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦4cm、横3cm)を受験票及び入学志願者写真票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
④ 志 願 理 由 書	受験者本人が記入すること。 文化・芸術・技能面において顕著な成績や資格があれば記載し、それを証明できる書類(写し、A4サイズとする)も添付すること。 (パソコン作成可: 鹿児島県公式ホームページ(41ページ参照)にWordファイル掲載)
⑤ 調 査 票	出身高等学校において作成したもの。 (注) 調査書は、令和8年4月以降に発行され、厳封したものを提出すること。 (パソコン作成可)
⑥ 高 等 学 校 長 の 推 薦 書	特に著しい推薦理由がある場合は、推薦理由に記載すること。 (パソコン作成可: 鹿児島県公式ホームページ(41ページ参照)にWordファイル掲載)
⑦ 入 学 検 定 料	18,000円 入学検定料の納入方法は、IX 共通事項「2 入学検定料」(44ページ)に記載。

(注) 被災などにより、⑤が得られない場合には、これに代わる書類を提出しても差し支えない。

8 出 願 手 続

高等学校長が出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
 (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、「出願封筒おもて紙」を貼付した封筒(角形2号

24. 0cm×33. 2cm) に入れ、必ず書留速達郵便で発送すること。

また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、110 円切手を貼付した返信用封筒(長形 3 号 12. 0 cm×23. 5 cm) を同封すること。

(注) 事情によっては、「7 出願書類等」のうち、⑤⑥以外を本人が直接提出し、⑤⑥を出身学校長から提出してもよい。

9 選 考

(1) 選 考 日 令和 8 年 12 月 4 日 (金)

(2) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、合格者を決定する。

① 書類選考 学校長の推薦書、調査書、志望理由書、資格・技能等の証明書

② 選考試験 小論文

③ 面 接 個人面接

(3) 選考時間割

時 間 課程・学科・専攻		試 験 室 入 室 時 刻	9:50	—
		面 接 控 室 集 合 時 刻	—	12:20
		試 験 時 間	10:00～11:30	12:30～
第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日 本 語 日 本 文 学 専 攻	小 論 文	面 接
		英 語 英 文 学 専 攻		
	生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻		
		生 活 科 学 専 攻		
	商 経 学 科	経 済 専 攻		
		経 営 情 報 専 攻		

(注) 試験場を確認する場合は、選考日前日の 13 時から 16 時の間に来学して試験場を確認すること。

10 合格通知及び発表

(1) 選考結果の可否については、令和 8 年 12 月 14 日 (月) 10 時に本学掲示板、その後 12 時まで
に鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で高等学校長(受験者あても
同封)に通知する。

(2) 合格者は、入学確約書(用紙は可否通知に同封する)を令和 8 年 12 月 24 日 (木) までに本
学教務課に提出しなければならない。

郵送の場合でも期日までに必着するように書留郵便で出すこと。期日までに提出しない場合は、
合格を取り消すものとする。

(注) 電話や電子メールによる可否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合は、
このページの二次元バーコードからアクセスする、または
検索サイトにて「鹿児島県立短期大学合格発表」で検索してください。



(3) 合格者で入学確約書を期日までに提出した者は、一般選抜学力検査の合格発表日(令和 9 年 3 月 4
日 (木))に、本学掲示板に受験番号を掲示するとともに、入学手続書類を郵便で本人に発送す
る。

11 入 学 手 続

合格者は、入学手続書類が届いた日から、令和 9 年 3 月 12 日 (金) 16 時までに入学手続をしないと入学できない。

12 第二部商経学科特別推薦型選抜(第二次選考)

第一部商経学科の学校推薦型選抜に合格しなかった者で、出願時に第二部商経学科の特別推薦型
選抜(第二次選考)にも出願した者に対して、特別推薦型選抜の募集人員に欠員が生じた場合に限り、
第二次選考を実施する。(詳細は 18 ページに記載)

13 不合格者の取り扱い

学校推薦型選抜に合格しなかった者で再度一般選抜により本学への入学を希望する者は、あ
らためて一般選抜個別検査を受けるための出願書類を提出しなければならない。

推 薦 書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

〔 公 立 〕
〔 学校法人 〕

高等学校

学校長名

印

下記の者は、貴学において大学教育を受けるにふさわしい者と認めますので、貴学の
学校推薦型選抜制度により入学を許可されるよう責任をもって推薦いたします。

記

フリガナ

1 志願者氏名 (年 月 日生)

2 志望学科・専攻 学科 専攻

3 高等学校の学科 科

4 推薦理由

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。
〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)にWord ファイル掲載〉
- ② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。
- ③ 志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた「学力の三要素」に関する評価を、本学の学科・専攻の
アドミッションポリシーに対応させて記載してください。

学校推薦型選抜志望理由書

高等学校

フリガナ
氏 名

年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり学校推薦型選抜を志望いたします。

記

1 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

2 取得した資格等

〔文化・芸術・技能面において顕著な成績や資格があれば記載し、それを証明できる書類（写し、A4サイズとする。）も添付すること。〕

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。
(パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載)
- ② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

IV 特別推薦型選抜

1 特別推薦型選抜制度の趣旨

今日、生涯学習に対する社会的要請が強くなっている。しかし、現実には社会人にとって、学力を問う一般選抜の入試制度は極めて重荷である。また、県下唯一の夜間課程である本学第二部商経学科は社会人を中心とした多様な人材の教育を目的としており、学生にも学業に偏らない多彩な能力を求めている。

このようなことから、第二部商経学科においては、社会人選抜制度と高校生を対象にした学校推薦型選抜制度の趣旨を含みつつ、より広く門戸を広げた特別推薦型選抜制度を実施している。

さらに、特別推薦型選抜の募集人員に欠員が生じた場合に限り、第一部学校推薦型選抜に合格しなかった者のうち希望者を対象とした第二次選考を実施し、門戸を広げている。

これは、高校生、社会人を問わず、学習意欲と推薦事由のある者を幅広く受け入れる入試制度である。

学習意欲の旺盛な社会人・高校生の入学を期待する。

2 選考方法

小論文、書類選考（高等学校長、勤務先の知人、または家族など本人を含む適切な人の推薦書・本人の志望理由書・履歴書等）、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書、並びに面接の結果を資料として総合判定の上、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

3 特別推薦型選抜を実施する学科・募集人員等

課 程	学 科	募 集 人 員	修 業 年 限	備 考
第 二 部 (夜間課程)	商 経 学 科	30名	3年	授業は18時から 21時10分まで

4 対 象 者

次のいずれにも該当する者

- (1) 人物が優秀で、更に高度の学業を修得しようとする熱意と能力を有し、学業、仕事、社会的活動、スポーツ、家事等においてなんらかの推薦事由のある者

- (2) 次のアからウのいずれかに該当する者

ア 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和9年3月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。(48ページを参照)
高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、それを証明できることを要する。

- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者

5 出 願 期 間

令和8年11月9日（月）～11月13日（金） 〈郵送の場合は11月13日（金）消印有効〉

- ・受付時間は9時から16時まで。
- ・受験票が未着の場合は、選考日の前日までに、本学教務課に問い合わせること。

6 出 願 書 類 等

出 願 書 類 等		摘 要
①	入 学 志 願 票	Ⅸ 共通事項「1 出願手続」(41 ページ)を参照の上、インターネット出願で作成したPDFデータを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、Ⅸ共通事項「(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について」(43 ページ)を参照し、手書き用の様式を使用して出願すること。
②	受 験 票	
③	入 学 志 願 者 写 真	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦4cm、横3cm)を受験票及び入学志願者写真票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
④	推 薦 書	高等学校長、勤務先の知人、または家族など本人を含む適切な人物によるもの 〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)にWordファイル掲載〉
⑤	調 査 書	出身高等学校において作成した調査書。 高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定に合格した者を含む。)は「合格成績証明書」をもって調査書に代えることができる(「合格証明書」は不可)。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者で、高等学校等で科目を修得し、受験科目を一部免除された者は、その免除された科目の高等学校等の調査書、又は成績証明書を添えること(「単位修得証明書」は不可)。 (注) 調査書等は、令和8年4月以降に発行され、厳封したものを提出すること。 〈パソコン作成可〉
⑥	履 歴 書	市販のものを使用し、高等学校以後の学歴、職歴等を記入すること。 ただし、高等学校長が推薦書に調査書を添付した場合は省略できる。
⑦	志 望 理 由 書	〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)にWordファイル掲載〉
⑧	通 学 許 諾 書	有職者の場合には、勤務先からの入学後の通学許諾書 〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)にWordファイル掲載〉
⑨	入 学 検 定 料	18,000 円 入学検定料の納入方法は、Ⅸ 共通事項「2 入学検定料」(44 ページ)に記載。

(注) ⑤の調査書又は成績証明書について、指導要録の保存期間経過及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、調査書を必要としない入試区分(社会人選抜、有職者特別選抜)で出願すること。
なお、社会人選抜、有職者特別選抜での出願が困難な場合は、Ⅸ 共通事項「12 問合せ先」(47 ページ)へ問い合わせること。

7 出 願 手 続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、「出願封筒おもて紙」を貼付した封筒(角形2号24.0cm×33.2cm)に入れ、必ず書留速達郵便で発送すること。
また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、110円切手を貼付した返信用封筒(長形3号12.0cm×23.5cm)を同封すること。

8 選 考

- (1) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、可否を決定する。

項 目	内 容
選 考 試 験	小論文
面 接	個人面接
書 類 選 考	調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書・推薦書・志望理由書・履歴書・通学許諾書
そ の 他	志願者の持つ技能及び資格

- (2) 選 考 日 令和8年12月4日（金）

- (3) 選考時間割

試験室入室時刻	9:50	—
面接控室集合時刻	—	12:20
試 験 時 間	10:00～11:30	12:30～
科 目	小論文	面 接

(注) 試験場を確認する場合は、選考日前日の13時から16時までの間に来学して確認すること。

9 合格通知及び発表

- (1) 選考結果の可否については、令和8年12月14日（月）10時に本学掲示板、その後12時までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で本人に通知する。
- (2) 合格者は、**入学確約書**（用紙は可否通知に同封する。）を令和8年12月24日（木）までに、本学教務課に提出しなければならない。

郵送の場合も期日までに必着するように**書留郵便**で出すこと。期日までに提出しない場合は、合格を取り消すものとする。

(注) 電話や電子メールによる可否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合は、

このページの二次元バーコードからアクセスする、または

検索サイトにて「鹿児島県立短期大学合格発表」で検索してください。



- (3) 合格者で入学確約書を期日までに提出した者は、一般選抜学力検査の合格発表日〔令和9年3月4日（木）〕に、本学掲示板に受験番号を掲示するとともに、入学手続書類を郵便で本人に発送する。

10 入 学 手 続

合格者は、入学手続書類が届いた日から、令和9年3月12日（金）16時までに入学手続をしないと入学できない。

11 特別推薦型選抜（第二次選考）

（１）実施の条件

第二次選考は、特別推薦型選抜の募集人員に欠員が生じた場合に限り実施する。

（２）対象者

第一部商経学科（経済専攻、経営情報専攻）の学校推薦型選抜を受験した者のうち、出願時に特別推薦型選抜（第二次選考）にも出願した者＊で、学校推薦型選抜に合格しなかった者

＊ 学校推薦型選抜の出願資格を満たす対象者で、「学校推薦型選抜」の商経学科（経済専攻又は経営情報専攻）に出願し、かつ「第二部商経学科特別推薦型選抜（第二次選考）への同時出願について」の欄で「出願する」を選択した者

（３）選考方法・合格者数

第一部学校推薦型選抜における小論文、面接および調査書（推薦書・志望理由書等を含む）を資料として活用し、学校推薦型選抜で出願した専攻区分に関係なく総合判定し、特別推薦型選抜の募集人員の欠員分を考慮して合格者を決定する。

（４）合格通知および発表、入学手続

第二次選考の合格者については特別推薦型選抜合格者として扱う。

12 不合格者の取り扱い

特別推薦型選抜に合格しなかった者で、本学への入学を希望する者は、学生募集要項に従い、あらためて手続をすることなく一般選抜（第二部商経学科）の小論文を受験することができる。

なお、有職者特別選抜で入学を希望する者は、あらためて出願書類を提出しなければならない。

特別推薦型選抜推薦書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

推 薦 者 住 所
(職場名)

氏 名 印

被推薦者との関係 [高等学校長・職場の上司・同僚・知人
家族・本人]

下記の者は、推薦理由のとおり、貴学において大学教育を受けるにふさわしい者と認めますので、貴学の特別推薦型選抜制度により入学を許可されるよう責任をもって推薦いたします。

記

フリガナ
1 被推薦者 氏 名

住 所
(又は職場名)

2 推薦理由

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。
〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉
- ② 推薦理由については、学業に限らず、仕事・社会的活動・スポーツ・家事などでもかまいません。
なお、この項目では推薦理由となる事項を概評的な表現でなく、なるべく具体的かつ詳細に記入してください。
- ③ 推薦理由に関わるものが、一般的に知られていないと思われる場合には、参考となる資料を添付してください。
- ④ 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

特別推薦型選抜志望理由書

高等学校
又は
勤務先

フリガナ
氏 名

昭和・平成 年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり特別推薦型選抜を志望いたします。

記

○ 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。
(パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載)
- ② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

(特別推薦型選抜志願者で有職者の場合)

通 学 許 諾 書

下記の者が貴学に入学した場合は、通学することを許可します。

入 学 者 住 所 _____

フリガナ

氏 名 _____

勤 務 先 名 称 _____

所在地 _____

責任者

職 名 _____

フリガナ

氏 名 _____

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

(注) 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。

〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉

V 社会人選抜

1 社会人選抜制度の趣旨

今日、成人教育や生涯教育に対する社会的要請が強くなっている。しかし、現実には、高校卒業後相当の年数を経過している社会人にとって、あらためて大学教育の修学を意図しても、一般選抜のような入試制度は極めて重荷である。

このような現状に対応して、本学商経学科では、社会人選抜制度を採用している。これは、一般選抜とは別の選考方法によって社会人に大学の門戸を開き高等教育の機会を与えるものである。学習意欲の旺盛な社会人の入学を期待する。

2 選考方法

小論文、書類選考（知人、または家族など本人を含む適切な人の推薦書・本人の志望理由書・履歴書）、面接の結果並びに志願者の持つ技能及び資格を資料として総合判定の上、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

3 社会人選抜を実施する学科・募集人員等

課 程	学 科	専 攻 名	募集人員	修業年限
第一部 (昼間課程)	商 経 学 科	経 済 専 攻	若干名	2 年
		経 営 情 報 専 攻	若干名	
第二部 (夜間課程)	商 経 学 科		若干名	3 年

4 対 象 者

次のいずれにも該当する者

- (1) 人物が優秀で、更に高度の学業を修得しようとする熱意と能力を有し、学業、仕事、社会的活動、スポーツ、家事等においてなんらかの推薦事由のある者
- (2) アからウのいずれかに該当する者

ア 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和9年3月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある(48ページを参照)。

高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、それを証明できることを要する。

- (3) 令和9年4月1日時点で年齢22歳以上である者
- (4) 合格した場合、入学することを確約できる者

5 出 願 期 間

令和8年11月9日（月）～11月13日（金）（郵送の場合は11月13日（金）消印有効）

- ・受付時間は9時から16時まで。
- ・受験票が未着の場合は、選考日の前日までに、本学教務課へ問い合わせること。

6 出願書類等

出 願 書 類 等		摘 要
①	入 学 志 願 票	Ⅸ 共通事項「1 出願手続」 （41 ページ）を参照の上、インターネット出願で作成したPDFデータを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、 Ⅸ 共通事項「(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について」 （43 ページ）を参照し、手書き用の様式を使用して出願すること。 出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真（縦4cm、横3cm）を受験票及び入学志願者写真票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
②	受 験 票	
③	入 学 志 願 者 写 真 票	
④	推 薦 書	勤務先の知人、または家族など本人を含む適切な人物によるもの 〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉
⑤	履 歴 書	市販のものを使用し、高等学校以後の学歴、職歴等を詳細に記入すること。
⑥	志 望 理 由 書	〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉
⑦	卒 業 証 明 書 等	高等学校卒業証明書、又は卒業見込証明書（旧制高等専門学校1年修了の者、又は旧制中等学校卒業者はその事実を証明するもの。高等学校卒業程度認定試験合格者は「 合格成績証明書 」を、また同試験合格見込みの者は、「 合格見込成績証明書 」をもって代えることができる。（「合格証明書」は不可）。廃校又は被災等によって得られない場合には、これに代わる書類を提出しても差し支えない。
⑧	入 学 検 定 料	18,000 円 入学検定料の納入方法は、 Ⅸ 共通事項「2 入学検定料」 （44 ページ）に記載。

7 出 願 手 続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、「**出願封筒おもて紙**」を貼付した封筒（角形2号 24.0cm×33.2cm）に入れ、必ず**書留速達郵便**で発送すること。
 また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、110 円切手を貼付した返信用封筒（長形3号 12.0 cm×23.5 cm）を同封すること。

8 選 考

- (1) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、可否を決定する。

項 目	内 容
選 考 試 験	小論文
面 接	個人面接
書 類 選 考	推薦書・志望理由書・履歴書
そ の 他	志願者の持つ技能及び資格

- (2) 選考日 令和8年12月4日（金）

- (3) 選考時間割

試験室入室時刻	9:50	—
面接控室集合時刻	—	12:20
試 験 時 間	10:00～11:30	12:30～
科 目	小論文	面 接

（注）試験場を確認する場合は、選考日前日の13時から16時までの間に来学して確認すること。

9 合格通知及び発表

- (1) 選考結果の可否については、令和8年12月14日（月）10時に本学掲示板、その後12時までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で本人に通知する。
- (2) 合格者は、**入学確約書**（用紙は可否通知に同封する。）を令和8年12月24日（木）までに、本学教務課に提出しなければならない。

郵送の場合も期日までに**必着**するように**書留郵便**で出すこと。期日までに提出しない場合は、合格を取り消すものとする。

（注）電話や電子メールによる可否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合は、

このページの二次元バーコードからアクセスする、または

検索サイトにて「鹿児島県立短期大学合格発表」で検索してください。



- (3) 合格者で入学確約書を期日までに提出した者は、一般選抜学力検査の合格発表日〔令和9年3月4日（木）〕に、本学掲示板に受験番号を掲示するとともに、入学手続書類を郵便で本人に発送する。

10 入 学 手 続

合格者は、入学手続書類が届いた日から、令和9年3月12日（金）16時までに入学手続をしないと入学できない。

11 不合格者の取り扱い

社会人選抜に合格しなかった者で、再度一般選抜により本学への入学を希望する者は、あらためて一般選抜個別検査を受けるための出願書類を提出しなければならない。

社会人選抜推薦書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

推 薦 者 住 所
(職場名)

フリガナ
氏 名

印

被推薦者との関係 [職場の上司・同僚・知人・家族・本人]

下記の者は、推薦理由のとおり、貴学において大学教育を受けるにふさわしい者と認めますので、貴学の社会人選抜制度により入学を許可されるよう責任をもって推薦いたします。

記

1 被推薦者 フリガナ
氏 名

住 所
(又は職場名)

2 推薦理由

(注) ① 記入には、必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。

〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉

② 推薦理由については、職場での勤務状況、社会的活動、人物・性格・生活態度、進学理由、学業への熱意などについて、具体的かつ詳細に記入してください。

③ 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

社会人選抜志望理由書

職 業
(勤務先)

フリガナ

氏 名

昭和・平成 年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり社会人選抜を志望いたします。

記

○ 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。
〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉
- ② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

VI 有職者特別選抜

1 有職者特別選抜制度の趣旨

今日、地域経済活性化における人材育成の重要性に対して、関心が高まっている。また、県下唯一の夜間課程である本学第二部商経学科は有職者の教育を重要な目的の一つとしている。

しかし、有職者にとっては一般選抜等の入試制度は重荷であることに加え、次年度の勤務環境の見通しがつかなければ、就学を決断することは難しい。また、働きながら学びたいと考える就職志望者も内定が得られるまでは就学を決断しづらいと考えられるが、その時期が遅いことがしばしばある。

このようなことから、第二部商経学科においては、有職者特別選抜制度を実施している。これは、有職者、就職内定者、過去に職に就いた経験がある者に門戸を開き、高等教育の機会を与えるものである。学習意欲の旺盛な社会人・就職内定者の入学を期待する。

2 選考方法

書類選考（志望理由書・履歴書）、面接の結果を資料として総合判定の上、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

3 有職者特別選抜を実施する学科・募集人員等

課 程	学 科	募集人員	修業年限	備 考
第 二 部 (夜間課程)	商 経 学 科	若干名	3 年	授業は 18 時から 21 時 10 分まで

4 対 象 者

次の(1)から(3)のいずれにも該当する者

(1) アからウのいずれかに該当する者

ア 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和9年3月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（注）学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。（48ページを参照）

(2) アからウのいずれかに該当する者

ア 出願時に有職の者

イ 出願時に就職が内定している者

ウ 過去に合計して3年以上、職に就いた経験のある者

(3) 合格した場合、入学することを確約できる者

（注）1 高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、それを証明できることを要する。

2 有職者、就職内定者、職に就いた経験については、臨時的雇用は含まない。

5 出 願 期 間

令和9年2月15日（月）～2月19日（金）〈郵送の場合は、2月19日（金）消印有効〉

- ・受付時間は、9時から16時まで。
- ・受験票が未着の場合は、選考日の前日までに、本学教務課に問い合わせること。

6 出願書類等

出 願 書 類 等		摘 要
①	入 学 志 願 票	Ⅸ 共通事項「1 出願手続」 （41 ページ）を参照の上、インターネット出願で作成したPDF データを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、 Ⅸ 共通事項「(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について」 （43 ページ）を参照し、手書き用の様式を使用して出願すること。 出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真（縦4cm、横3cm）を受験票及び入学志願者写真票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
②	受 験 票	
③	入 学 志 願 者 写 真 票	
④	履 歴 書	市販のものを使用し、高等学校以後の学歴、職歴等を記入すること。また、4の(2)のウに該当するものは、それぞれの勤務先での在職期間がわかるように記入すること。
⑤	志 望 理 由 書	〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉
⑥	卒 業 証 明 書 等	高等学校卒業証明書、又は卒業見込証明書（旧制高等専門学校1年修了の者、又は旧制中等学校卒業者はその事実を証明するもの。高等学校卒業程度認定試験合格者は「 合格成績証明書 」を、また同試験合格見込みの者は「合格見込成績証明書」をもって代えることができる。（「合格証明書」は不可）。廃校又は被災等によって得られない場合には、これに代わる書類を提出しても差し支えない。
⑦	有職者であること あるいは就職の内 定を得ていること を証明するもの	4の(2)のアに該当するものは有職者であることを、(2)のイに該当するものは就職の内定を得ていることを証明するものを1通（在職証明書〈様式自由〉、就職内定証明書〈様式自由〉、保険証の写し、内定通知書の写しなど）提出すること。
⑧	入 学 検 定 料	18,000 円 入学検定料の納入方法は、 Ⅸ 共通事項「2 入学検定料」 （44 ページ）に記載。

7 出 願 手 続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、「出願封筒おもて紙」を貼付した封筒（角形 2 号 24.0cm×33.2cm）に入れ、必ず書留速達郵便で発送すること。

また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、110 円切手を貼付した返信用封筒（長形 3 号 12.0 cm×23.5 cm）を同封すること。

8 選 考

- (1) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、可否を決定する。

項 目	内 容
面 接	個人面接
書 類 選 考	志望理由書・履歴書

- (2) 選 考 日 令和 9 年 3 月 2 日（火）
- (3) 選考時間割 〔面接〕 15 時から 17 時まで

9 合格通知及び発表

選考結果の可否については、令和 9 年 3 月 8 日（月）14 時に本学掲示板、その後 16 時までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格通知及び入学手続き書類を郵便で本人に発送する。

（注）電話や電子メールによる可否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合は、

このページの二次元バーコードからアクセスする、または

検索サイトにて「鹿児島県立短期大学合格発表」で検索してください。



10 入 学 手 続

合格者は、入学手続き書類が届いた日から、令和 9 年 3 月 12 日（金）16 時までに入学手続きをしないと入学できない。

11 追 加 合 格

入学手続き締切り後に、入学辞退等により欠員が生じた場合、追加して合格者を発表する。

有職者特別選抜志望理由書

勤務先

又 は

就職内定先

フリガナ

氏 名

昭和・平成 年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり有職者特別選抜を志望いたします。

記

○ 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

(注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペンを使用してください。

〈パソコン作成可：鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に Word ファイル掲載〉

② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

VII 私費外国人留学生選抜

1 選考を実施する学科・専攻

課 程	学 科	専 攻	募集人員	修業年限
第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日 本 語 日 本 文 学	0 名 (2027 年度入学者選抜 では募集しない。)	2 年
		英 語 英 文 学		
	生活科学科	生 活 科 学	募集人員は全体として 若干名である。	
	商 経 学 科	経 済		
		経 営 情 報		

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次の(1)～(10)のいずれかに該当し、公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する「日本語能力試験(JLPT)」N2以上を取得していること。ただし、日本語日本文学専攻に出願する者については、N1を取得していること。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設の課程（文部科学大臣指定研修施設課程一覧）を修了する必要がある。）
- (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設の課程（文部科学大臣指定研修施設課程一覧）を修了する必要がある。）
- (3) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者
- (4) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧）を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）を修了する必要がある。）
- (5) 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧）の課程を修了した者
- (6) 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧）を修了した者
- (7) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
- (8) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について）の12年の課程を修了した者
- (9) 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- (10) 本学において個別の入学資格審査により入学資格を認めた18歳以上の者

3 入学者選考方法

(1) 選考内容

学 科	専 攻	英 語	小論文 (日本語)	面 接	備 考
文 学 科	日本語日本文学		○	○	小論文は古典に関するものを出题する。
	英語英文学	○	○	○	
生活科学科	生 活 科 学		○	○	
商 経 学 科	経 済		○	○	
	経 営 情 報		○	○	

(注) 2027 年度入学者選抜において日本語日本文学専攻、英語英文学専攻は募集をしない。

(2) 選考会場

鹿児島市下伊敷一丁目 52 番 1 号 鹿児島県立短期大学

(玉江小学校前バス停又は下伊敷バス停下車徒歩 5 分) [両バス停の中間に所在]

(3) 選考日時

期 日	選考内容	時 間
2026 年 12 月 15 日(火)	小 論 文	10:20 ～ 11:50
	面 接	13:00 ～

- (注) 1 当日は、受験票・筆記用具を持参すること。
 2 選考開始後 30 分以上遅刻したときは、受験を認めない。
 3 1 つでも受験しなかった者は失格とする。

4 出願手続

(1) 出願期間

2026 年 11 月 9 日(月)～11 月 13 日(金)

- ・受付時間は 9 時～16 時
- ・受付は、郵送または持参とする。なお、郵送の場合は 2026 年 11 月 13 日(金)消印有効。
- ・受験票が未着の場合は、選考日の前日までに、本学教務課に問い合わせること。

(2) 出願書類等

ア 鹿児島県立短期大学 2027 年度 私費外国人留学生入学志願票

イ 受験票

ウ 入学志願者写真票

ア・イ・ウは、Ⅸ 共通事項「1 出願手続」(41 ページ)を参照の上、インターネット出願で作成した PDF データを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、手書き用の様式(34、36 ページ)を使用して出願すること。

イ・ウは、出願前 6 か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦 4 cm、3 cm)を所定の欄に貼付すること。

エ 履歴書(用紙は市販のもので可)

学歴は初等教育(小学校)入学から在籍した学校の全てを記入すること。

「飛び級」や「繰上卒業」等の事実があれば特記すること。

オ 日本の高等学校に対応する学校の学業成績証明書及び卒業(見込)証明書(学校が発行した正本。コピーは不可)

国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE A レベル資格、国際 A レベル資格又は欧州バカロレア資格を有する者は、資格証書(コピーで可)及び成績証明書

カ 外務省在外公館・本邦所在の外国公館等の発行する身分証明書

在留カード(両面)又は旅券(パスポート) (いずれもコピーで可)

キ 外務省在外公館・本邦所在の外国公館等の公的機関・団体若しくは出身学校等の発行する推薦書又は紹介状等

本学入学を志望する理由・動機・将来の抱負等を 400 字詰め原稿用紙 3 枚程度にまとめたものを日本語で表記すること。

ただし、日本語日本文学専攻に出願する者については、N1 合格証明書
出願時点で提出が不可能であれば、選考日に持参すること。

身元保証人が必要事項を記載したもの
身元保証人は日本在住の者（外国人を含む。）であること。

インターネット出願によるオンライン支払、又は本学が指定する金融機関への口座振込みによること。(Ⅸ 共通事項「2 入学検定料」(44 ページ)参照)
外国からの送金による場合は別途為替手数料等を負担すること。

ア 出願した学科・専攻の変更は認めない。

イ 手書き用の様式は全て黒インク又は黒ボールペンで、文字はかい書、数字は算用数字を用いて明確に記入すること。

ウ 外国語の書類は日本語訳を添付すること。

エ 出願書類に記入もれ、その他の不備がある場合には受理しないことがある。また、書類受理後の記載内容の変更は認めない。

オ 出願書類に虚偽の記入があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがある。

カ 受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しない。

郵送の場合は、「**出願封筒おもて紙**」を貼付した封筒(角形 2 号 24.0cm×33.2cm)に入れ、書留速達郵便で発送すること。なお、受験票返送用として、宛先・郵便番号を明記した返信用封筒(長形 3 号(12.0 cm×23.5 cm)、110 円切手貼付)を同封すること。

選考結果の可否については、**2027 年 1 月 12 日（火）**に郵便で本人あて通知する。
（入学手続書類は後日郵便で本人に発送する。）

ア 宣 誓 書 (本学所定の用紙使用)
 イ 在学保証書 () 〃 () なお、保証人・連帯保証人を連記すること。
 ウ 出身学校卒業証明書又は修了証明書
 エ 写 真
 最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真4枚(縦4cm、横3cm)
 写真の裏面に学科・専攻・氏名及び生年月日を明記すること。
 オ 在留カード(両面、コピー可)又は住民票抄本(マイナンバーの記載のないもの)
 カ 入 学 料 169,200円(既納の入学料は理由のいかんにかかわらず返還しない。)

なお、合格者のうち事情により入学を辞退する者は、2027 年 3 月 8 日（月）までに郵便で本学あて、その旨を届け出ること。

※受験番号	番
-------	---

鹿児島県立短期大学

2027 年度私費外国人留学生入学志願票(手書き用)

志願学科・専攻	学科		専攻
フリガナ			
氏名	姓 (family name)	名 (first name)	
生 年 月 日	(西暦) 年 月 日生		
国 籍			
現 住 所 (受信場所)	郵便番号 (—) 本人・家族等昼間に連絡がとれる電話番号を2つ記入する。 電話番号 (—) 電話番号 (—)		
メールアドレス			
※ 備 考 () —			

(注)※印の欄は記入しないこと。

この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

身元保証書

年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

国籍

居住地

氏名

生年月日 年 月 日

私は、上記の者が貴大学に入学した場合、次の事項について保証します。

- 1 本人が入国目的以外の活動をせず、その他日本国法令を遵守するよう私が監督すること。
- 2 本人が学費、生活費、その他必要な費用について支払いできない時は私が負担すること。
- 3 本人が日本国法令上関係するいかなる場合においても私が身元を引き受けること。

身元保証人

国籍（在留資格）

氏名

住所（電話番号）

職業（勤務先、地位）

本人との関係

《手書き用》

鹿児島県立短期大学 受験票 (2027年度) (私費外国人留学生選抜)	
受験番号	(大学が記入)
志望学科 専攻	1 文学科 日本語日本文学専攻 2 文学科 英語英文学専攻 3 生活科学科 生活科学専攻 4 商経学科 経済専攻 5 商経学科 経営情報専攻
氏名	
写真貼付 上半身正面向き脱帽 出願前6か月以内に 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm	
入学検定料 納入確認印	

(注)

- 1 太線の枠内のみ記入すること。()内はいずれかを○で囲むこと。
- 2 この受験票は受験当日必ず携行し、受験の際は机上に置くこと。

鹿児島県立短期大学 (2027年度 私費外国人留学生選抜) 入学志願者写真票	
受験番号	(大学が記入)
フリガナ 氏名	
生年月日	年 月 日 (歳)
写真貼付 上半身正面向き脱帽 出願前6か月以内に 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm	

(注)

- 1 太線の枠内のみ記入すること。
- 2 2027年4月1日時点の年齢を記入すること。

(注) この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

VIII 転学・再入学選考

1 転学・再入学選考を実施する場合

(1) 転学の選考は、志望する学科・専攻に欠員がある場合に行う。ただし、特段の事情を認めた場合には選考を行う。

(2) 再入学の選考は、志望する学科・専攻の教育設備に余裕がある場合に限り行う。

※ 入学希望者は、選考実施の有無について出願開始日の1週間前までに本学に確認すること。

2 出願資格

(1) 転学

他の短期大学（日本国内）に在学中の者

(2) 再入学

以下のいずれかに該当する者

- ・本学を卒業した者（令和9年3月31日までに卒業見込みの者を含む。）
- ・本学を令和7年3月31日以降に退学した者（本学を退学した後、令和9年3月31日時点で2年以内の者）

3 選考方法

転学の選考は、所定の出願書類に基づく書類選考、小論文及び面接により行う。

再入学の選考は、所定の出願書類に基づく書類選考及び面接により行う。

(1) 選考日時

期 日	選 考 内 容	時 間
令和9年2月18日(木)	小 論 文	9 : 30 ～ 11 : 00
	面 接	11 : 30 ～

志願者数等によって変更することがあります。詳細は志願者に直接連絡します。

(2) 選考会場

鹿児島市下伊敷一丁目52番1号 鹿児島県立短期大学

4 出願手続

(1) 出願期間

令和9年2月9日（火）～2月16日（火）

- ・受付時間は平日の9時～16時
- ・受付は、郵送または持参とする。なお、郵送の場合も令和9年2月16日（火）16時までに**必着**のこと。
- ・受験票が未着の場合は、選考日の前日までに、本学教務課に問い合わせること。

(2) 出願書類等

ア 鹿児島県立短期大学 令和9年度 転学・再入学志願票

イ 受験票

ウ 入学志願者写真票

ア・イ・ウは、Ⅸ 共通事項「1 出願手続」(41 ページ)を参照の上、インターネット出願で作成した PDF データを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、手書き用の様式(39～40 ページ)を使用して出願すること。

イ・ウは、上半身脱帽正面向きのカラー写真で出願前6か月以内に撮影したもの(縦4cm、横3cm)を貼付のこと。

エ 履歴書(用紙は市販のもので可)

オ 最終学校の学業成績証明書

カ 最終学校の卒業証明書(または卒業見込証明書)
(転学の場合は在学証明書)

キ 入学検定料 第一部 18,000 円 第二部 18,000 円

インターネット出願によるオンライン支払、又は本学が指定する金融機関への口座振込みによること。

(3) 出願にあたっての注意

ア 出願した学科・専攻の変更は認めない。

イ 手書き用の様式は全て黒インク又は黒ボールペンで、文字は楷書、数字は算用数字を用いて明確に記入すること。

ウ 出願書類に記入もれ、その他の不備がある場合には受理しないことがある。また、書類受理後の記載内容の変更は認めない。

エ 出願書類に虚偽の記入があった場合は、入学後であっても入学を取消すことがある。

オ 受理した出願書類及び検定料はいかなる理由があっても返還しない。

(4) 出願書類の提出先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目 52 番 1 号 鹿児島県立短期大学学生部教務課

郵送の場合は、「出願封筒おもて紙」を貼付した封筒(角形2号 24.0cm×33.2cm)に入れ、書留速達郵便で発送すること。なお、受験票返送用として、宛先・郵便番号を明記した返信用封筒(長形3号 12.0cm×23.5cm)、110円切手貼付)を同封すること。

5 合格通知

選考結果の合否については、令和9年3月4日(木)に郵便で本人あて通知する。

(合格通知に入学手続書類を同封する。)

6 入学手続

(1) 合格通知を受けた者の入学手続に必要なものは次のとおりである。

ア 在学保証書(本学所定の用紙使用)

イ 写 真

最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真5枚(縦4cm×横3cm)
写真の裏面に学科、専攻、氏名及び生年月日を明記すること。

ウ 住民票 1 通

エ 入学科 第一部 169,200 円 第二部 71,800 円

(2) 入学手続期間

合格者は、入学手続書類が届いた日から、令和9年3月12日(金)16時までに入入学手続をしないと入学できない。

※受験番号	番
-------	---

鹿児島県立短期大学

令和9年度 転学・再入学志願票（手書き用）

区 分	(1 転学 2 再入学)	
志願課程・学科・専攻	第 部	学科 専攻
フリガナ		
氏 名	氏	名
生 年 月 日	平成・昭和 年 月 日生	
現 住 所	〒 —	
電 話 連 絡 先	本人・家族等昼間に連絡がとれる電話番号を2つ記入する。 () — () —	
メールアドレス		
※ 備考		

(注)※印の欄は記入しないこと。

区分は、いずれかを○で囲むこと。

この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

《手書き用》

鹿児島県立短期大学 受験票(令和9年度) (転学・再入学選考)	
受験番号	(大学が記入)
区 分	(1 転学 2 再入学)
志 望 学 科 ・ 専 攻	1 文学科 日本語日本文学専攻 2 文学科 英語英文学専攻 3 生活科学科 食物栄養専攻 4 生活科学科 生活科学専攻 5 商経学科 経済専攻 6 商経学科 経営情報専攻 7 第二部商経学科
氏 名	
写真貼付 上半身正面向き脱帽 出願前6か月以内に 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm	
入学検定料 納入確認印	

(注)

- 1 太線の枠内のみ記入すること。()内はいずれかを○で囲むこと。
- 2 この受験票は受験当日必ず携帯し、受験の際は机上に置くこと。

鹿児島県立短期大学 (令和9年度 転学・再入学選考) 入学志願者写真票	
受験番号	(大学が記入)
フリガナ 氏 名	
生 年 月 日	昭和 年 月 日 (歳) 平成
写真貼付 上半身正面向き脱帽 出願前6か月以内に 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm	

(注)

- 1 太線の枠内のみ記入すること。
- 2 令和9年4月1日時点の年齢を記入すること。

(注) この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

IX 共通事項

1 出願手続

(1) インターネット出願について

インターネット上で出願情報(志望学科、氏名、住所等)の登録と、入学検定料(18,000 円)のオンライン支払を行った後、入学志願票等の PDF データを印刷して、他の必要書類とともに郵送または窓口を持参することで、出願が完了します。

※インターネットを利用できない場合は、(4)手書き用の入学志願票等を使用した出願についてを参照してください。



(2) オンライン支払について

- ① オンライン支払は、クレジットカードまたは Pay-easy(ペイジー)が利用できます。
- ② クレジットカードによる支払は、以下のカードが利用できます。
VISA、Mastercard®、JCB、American Express、Diners Club
- ③ Pay-easy(ペイジー)による支払は、以下の金融機関にインターネットバンキング口座をお持ちの方が利用できます。

鹿児島銀行、南日本銀行、宮崎太陽銀行、肥後銀行、福岡銀行
西日本シティ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、九州労働金庫
鹿児島信用金庫、鹿児島相互信用金庫、奄美大島信用金庫
熊本銀行、鹿児島県信用農業協同組合連合会、県内 13 農業協同組合

Pay-easy(ペイジー)を利用される場合は、各金融機関のシステムメンテナンス等で利用できない時間帯が生じることがありますので、早めに支払を行ってください。

- ④ 本学が指定する金融機関への口座振込みによる納入も可能です。(詳しくは、入学検定料(44 ページ)を参照してください。)
- ⑤ オンライン支払・口座振込みによる納入のいずれの場合も、既に納めた入学検定料は、原則として返還しません。

(3) インターネット出願の流れ(2026 年 10 月以降に新システムが稼働する関係で、手続きの変更をする場合があります。(変更があった場合、ホームページでお知らせします。))

① 学生募集要項の確認
・学生募集要項で、出願資格(または対象者)、出願期間、出願書類、出願手続等をよく確認してください。
② 電子メールの受信制限の変更(該当の場合のみ)
・電子メールの受信制限をしている場合は、以下の 2 つのドメイン(メールアドレスの@から後の部分)からのメールを受信できるようあらかじめ設定を変更してください。 shinsei.pref.kagoshima.jp pref.kagoshima.lg.jp
③ インターネット出願ページにアクセス
・鹿児島県公式ホームページから「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」の該当ページにアクセスしてください。 このページの二次元バーコードからアクセスする、もしくは検索サイトにて「鹿児島県立短期大学インターネット出願」で検索してください。 ※出願ページは出願期間の 1 週間前からアクセス可能になります。 ※出願ページは「オンライン支払用」と「口座振込み用」に分かれています。 ※入学検定料(18,000 円)の納入をオンライン支払で行う場合は「オンライン支払用」にアクセスしてください。オンライン支払を利用しない場合は「口座振込み用」にアクセスしてください。 ※鹿児島県公式ホームページに「志望理由書」などの様式の Word ファイルも掲載しています。



オンライン支払用ページ	口座振込み用ページ
④「手続案内」画面 ・ 内容を確認し「電子申請をする」をクリック ・ メールアドレスを入力し「ログインしないで申請する」をクリック ※入力したアドレスあてに e (いー) 申請から「申請方法のお知らせ」メールが送信されます。	④「申請書入力」画面 ・ 志望学科・氏名・住所等の必要事項を入力し「確認」をクリック ※最後の設問の後の「一時保存」をクリックすると、入力を一時中断して後で再開できます。
⑤「申請開始」画面 ・ 上記④で送信されたメールに記載の URL から「入力開始ページ」にアクセス ・ メールアドレス、仮受付番号を入力し「申請を開始する」をクリック	⑤「送信内容確認」画面 ・ 内容を確認し、「受付確認メールに申請内容を記載する」にチェックの上、「送信」をクリック ※登録したアドレスあてに「申請受付のお知らせ」メールが送信されます。
⑥「申請書入力」画面 ・ 志望学科・氏名・住所等の必要事項を入力し「次へ」をクリック ※画面下側の「申請書一時保存」をクリックすると、入力を一時中断して後で再開できます。	⑥「送信完了」画面 ・ 「PDF ダウンロード」をクリックし、表示された入学志願票等の PDF データをパソコン・スマートフォンに保存してください。 ・ 保存し忘れた場合は、⑤で送信されたお知らせメールに記載の URL から「申請内容確認ページ」にアクセスして、申請書の「表示」をクリックし、保存してください。 ・ 保存し忘れた場合は、⑤で送信されたお知らせメールに記載の問い合わせ先にご連絡ください。
⑦「手続方法入力」画面 ・ クレジットカード、Pay-easy (ペイジー) のいずれかを選択 ・ 氏名等を入力し「次へ」をクリック ※中断する場合は「申請書一時保存」をクリック ⑧「送信内容確認」画面 ・ 内容を確認し、パスワードを入力の上、「送信」をクリック ※登録したアドレスあてに「申請受付のお知らせ」メールが送信されます。 ※中断する場合は「申請書一時保存」をクリック	
⑨「送信完了」画面 a 「申請書控え保存」をクリック ・ 表示された入学志願票等の PDF データをパソコン・スマートフォンに保存してください。 ・ 保存し忘れた場合は⑧で送信されたお知らせメールに記載の URL から「申請内容確認ページ」にアクセスして、申請書の「表示」をクリックし、保存してください。 b 「支払を行う」をクリック ・ 入学検定料(18,000 円)の支払画面に移動します。 ・ 支払を後で行う場合は、クリックせずに画面を一旦閉じてください。⑧で送信されたお知らせメールに記載の URL から「申請内容確認ページ」にアクセスして、「支払を行う」をクリックすると、支払画面に移動できます。 ※受験票は、本学が出願書類を受理し、入学検定料の支払が確認できた場合に発送しますので、<u>出願書類郵送（持参）</u>までに支払を行ってください。（オンライン支払の最終期限は出願期間最終日の 24 時です。）	

オンライン支払用ページ	口座振込み用ページ
⑩「お支払方法の選択」画面	
・画面の説明に沿ってクレジットカードまたは Pay-easy (ペイジー) で支払を行ってください。 ※登録したアドレスあてに「納付完了のお知らせ」メールが送信されます。	
⑪ 入学志願票等の印刷 (以下はオンライン支払用ページ・口座振込み用ページ共通)	
・プリンターを準備し、上記の「送信完了」画面で保存した PDF データを A 4 判用紙に「片面印刷」してください。 ※以下の書類が 1 つの PDF データになっています。 ・説明書 ・入学志願票 ・受験票 ・入学志願者写真票 ・必要書類確認表 ・出願封筒おもて紙 ※私費外国人留学生選抜、転学・再入学選考の場合、必要書類確認表はありません。 ※「出願封筒おもて紙」はカラー印刷してください。カラー印刷できない場合は、郵便局の窓口で書留・速達の赤スタンプを押すなどしてください。他の書類は白黒印刷で構いません。 ※プリンターを準備できない場合は、コンビニエンスストアのプリンターを利用するなどしてください。	
⑫ 出願書類の郵送等	
a 印刷した「受験票」「入学志願者写真票」にカラー写真(縦 4cm×横 3cm)を貼付してください。 b 第一部一般選抜を選択した場合、入学志願票の所定欄に令和 9 年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)を必ず貼付してください。 c 入学検定料(18,000 円)を「口座振込み」で納入する場合は、納付済みが確認できる書類(ATM の取引明細書の写し、E バンクのスクリーンショットを印刷したものも可。)を「入学志願票」の裏面に貼付してください。 d 出願書類を郵送する封筒(市販の角形 2 号封筒: 24cm×33.2cm)を準備し、封筒のおもて側に「出願封筒おもて紙」をしっかりと貼付してください。 e 「必要書類確認表」に記載された出願書類を準備し、確認欄に○印を付けてください。 ※必要書類のうち推薦型選抜・社会人選抜等で使用する「推薦書」「志望理由書」などの様式の電子データ(Word ファイル)を鹿児島県公式ホームページ(41 ページ参照)に掲載していますのでご利用ください。 f 出願書類を d の封筒に入れ、出願期間内に届くように郵便局の窓口で「書留・速達」により発送してください。(県立短期大学の窓口に持参することでも可) 《出願締切》郵送の場合: 出願期間最終日の消印有効(転学・再入学選考は最終日の 16 時必着) 持参の場合: 出願期間最終日の 16 時まで	

(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について

① インターネットが利用できない場合は、インターネットでの出願情報(志望学科、氏名、住所等)の登録は行わずに、インターネット出願で作成・印刷する以下の書類については、学生募集要項に添付された手書き用の様式(60～64 ページ)を使用して作成してください。 ・入学志願票 ・受験票 ・入学志願者写真票 ・必要書類確認表 ・出願封筒おもて紙 ※私費外国人留学生選抜、転学・再入学選考の場合、必要書類確認表はありません。 ※学生募集要項をホームページからダウンロードした場合は、手書き用の様式を「片面印刷」して使用してください。 ※「4 入学志願票(手書き用)の記入上の注意」(44～45 ページ)をよく読んで記入すること。 ② 出願書類の郵送等については、(3)⑫を参照してください。 ※出願書類郵送の際は、郵便局の窓口で、出願書類を郵送する封筒に書留・速達の赤スタンプを押してください。

2 入学検定料

第一部受験者	18,000 円（一般選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、転学・再入学）
第二部受験者	18,000 円（一般選抜、特別推薦型選抜、社会人選抜、有職者特別選抜、転学・再入学）

入学検定料の納入方法は次のとおり。

- (1) インターネットによる出願情報登録の際に、オンライン支払により納入する。
 - ・クレジットカード又は Pay-easy (ペイジー) が利用可能（詳細は出願手続(41 ページ) 参照）
- (2) インターネットにより出願情報登録し、本学が指定する金融機関への口座振込みにより納入する。

【振込先】

カコ^カシマキ^シソコウイシキシテン^マ 鹿児島銀行伊敷支店 普通口座 6 6 カコ^カシマカソリツランキキ^シイキ^マカスイトウイシ^マ 鹿児島県立短期大学出納員 大内田 里美

口座振込みの際は、振込み名義人の欄に「志願者氏名」とインターネット登録で出力した志願票の右下に印字されている「インターネット出願受付番号」を必ず記入（入力）すること。

また、納付済みが確認できる書類（ATM の取引明細書の写し、E バンクのスクリーンショットを印刷したものも可。）を「入学志願票」の裏面に貼付すること。

(3) 手書きによる出願の場合

上記 (2) の方法による口座振込みにより納入する。

ただし、口座振込みの際に記入（入力）する「振込み名義人」の欄には①「志願者氏名」のみを記入（入力）すること。

(注) いずれの支払方法の場合でも、既に納めた入学検定料は、原則として返還しない。

3 出願書類等

出願書類等の作成に当たっては、鹿児島県立短期大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出すること。

4 入学志願票等(手書き用)の記入上の注意（記入例：59 ページ）

- (1) 黒インク又は黒ボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、明確に記入する。
- (2) 太線の枠内のみ記入する。
- (3) [] 内は該当する文字又は数字を○で囲む。（受験票も同様）
- (4) 「入試区分」は、該当する区分を○で囲む。
- (5) 第一部一般選抜を選択した場合、入学志願票の所定欄に、大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得した大学入学共通テスト成績請求チケット（公私立短期大学用）を必ず貼付する。
- (6) 「志望学科・専攻」は、該当する学科・専攻を○で囲む。（受験票も同様）
- (7) 一般選抜の第一部商経学科志願者は、経済専攻と経営情報専攻の併願について、併願する、しないのいずれかを○で囲む。「併願する」を選択した場合、「志望学科・専攻」で選択した専攻を志望順位 1 位、他の専攻を志望順位 2 位とする。（受験票も同様）
- (8) 学校推薦型選抜の第一部商経学科志願者は、第二部商経学科特別推薦型選抜（第二次選考）への同時出願について、出願する、しないのいずれかを○で囲む。（受験票も同様）
- (9) 特別推薦型選抜の志願者は、合格しなかった場合について、一般選抜（第二部商経学科）を受験する、しないのいずれかを○で囲む。（受験票も同様）
- (10) 「フリガナ」は、カタカナで記入する。
- (11) 「氏名」・「生年月日」は、住民票に記載されているとおりに記入する。

なお、写真票には、令和9年4月1日時点の年齢を記入する。

- (12) 「現住所」の電話番号は、志願者本人の携帯電話、自宅の固定電話、家族の携帯電話など昼間に連絡がとれる電話番号を2つ記入する。
- (13) 「合格通知等送付先」は、本学が発送する郵便物（合格通知、入学書類）が確実に届く送付先を記入する（出願手続後に住所が変わる予定の場合、卒業後に不在となる寮・下宿等に現在居住している場合は、家族等の住所を記入する）。現住所と同じ場合は「同上」で可。
合格通知等送付先の「姓」が志願者の「姓」と異なる場合は、「様方」の欄に記入する。
（例）合格通知等送付先の姓：田中、志願者の姓：鈴木 ⇒（記入内容）田中 様方
- (14) 「入学資格」は、該当する欄に記入する。
- (15) 上記(1)～(14)で不備のある入学志願書は受理しない。

5 出願書類送付先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号 鹿児島県立短期大学 学生部 教務課

6 試験会場

鹿児島県立短期大学 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

〔玉江小前バス停、又は、下伊敷バス停下車（両バス停の中間に所在）徒歩5分〕

7 受験上の注意

- (1) 一般選抜の受験者は、本学の受験票のほかに、大学入学共通テスト受験票（第二部商経学科を除く。）を持参すること。なお、受験票を紛失又は忘れた者は、本部（教務課）に申し出ること。また、大学入学共通テストの受験票を持参しなかった者は、監督者から別途指示を受けること。
- (2) 筆記試験の受験者は、
- ① 受験者入室開始の時刻になってから各試験室に入ること。
 - ② 荷物は持って入室すること。（携帯電話等の電子機器類は、電源を切っておくこと。）
なお、コート・ジャンパー等防寒着は着用してよい。
 - ③ 「始め」の合図で試験を開始する。
 - ④ 「止め」の合図で試験を終了し、監督者が解答用紙を回収し終わるまで着席して待つ。
その後、監督者の指示により静かに退室すること。
 - ⑤ 試験終了時刻まで中途退室はできない。
ただし、やむを得ない理由で退室を希望する者は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
 - ⑥ 試験時間中、机の上に受験票を示しておくこと。
 - ⑦ 解答用紙には、受験番号と解答のみを記入すること。
 - ⑧ 原則として下敷の使用は許可しない。
ただし、その必要があるときは、監督者の許可を得て使用すること。
 - ⑨ 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）、眼鏡である。
これ以外の所持品は、自分の席の椅子の下に置くこと。
 - ⑩ 解答の下書き等は、配付される下書き用紙や白紙、問題冊子の余白を利用すること。
 - ⑪ 問題の内容に対する説明は一切しない。
印刷に不明な箇所があるときは、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 面接試験の受験者は、
- ① 所定の時刻までに決められた面接控室に集合すること。

- ② 受験票を監督者の要請に応じて提示すること。
 - ③ 監督者の指示に従い、面接控室から面接室に移動すること。
 - ④ 面接控室を出る時は荷物を持ち、面接室前の机に置いてから面接室に入室すること。
 - ⑤ 面接終了後は、監督者の指示に従って退室すること。
- (4) 遅刻者は、試験開始後 30 分までは入室を許可する。
生活科学専攻の一般選抜（面接）においては、指定された面接時間帯における試験開始後 30 分までは面接控室への入室を許可する。
- (5) 試験時間中の用便は、原則として認めない。ただし、やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
- (6) 当日、身体の具合が悪い受験者は、係員（又は監督者）に申し出ること。また、試験時間中に具合が悪くなった受験者は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
- (7) 受験票は、入学手続及び成績情報請求時に必要となるので保管しておくこと。

8 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなるとともに、本年度の全ての受験資格が取り消される。
- ① 出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙の受験番号欄に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑨ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、上記(1)と同様である。
- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9 入学手続（※ 手続の詳細は、令和9年3月4日（木）に郵送する。）

(1) 合格通知を受けた者の入学手続に必要なものは次のとおりである。

- ① 宣誓書（本学所定の用紙使用）
- ② 在学保証書（ ）なお、保証人・連帯保証人を連記すること。
- ③ 住民票（抄本）1通（「本籍、世帯主との続柄」は不要）
- ④ 出身学校卒業証明書又は修了証明書（高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書）
- ⑤ 上半身脱帽正面向きカラー写真4枚（縦4cm、横3cm、最近6か月以内に撮影したもので裏面に学科・専攻・氏名及び生年月日を明記すること。高校の制服姿は不可。）
- ⑥ 入学料 第一部 169,200円 第二部 71,800円（令和8年4月現在）

（注）既納の入学料は、理由のいかんにかかわらず還付しない。

入学金については減免の可否にかかわらずいったん全員が納入する必要がある。本学の制度ではないが、経済的理由によって就学が困難な学生に対して奨学金の貸付け等の制度がある。入学前に利用できる資金制度（貸付制度、資金融資、教育ローン等）は複数ある。

（参考）鹿児島県育英財団：http://www.kagoshima-ikuei.jp/wish/university_admission/

(2) 入学時に要する経費（金額は、いずれも令和8年4月現在である。）

授業料 第一部 前期分 195,000円（年額 390,000円）
第二部 前期分 100,400円（年額 200,800円）

その他の経費 教育災害保険、振興会費、学生自治会費等 70,000円～85,000円程度。
学科や専攻によっては、実験実習費、学会費等の若干の負担がある。

なお、授業料は入学後改定されることがあり、その場合、改定した年度から新授業料が適用される。

(3) 入学手続期間

入学手続書類が届いた日から、令和9年3月12日（金）まで。（平日の9時から16時まで）
郵送の場合は、書留速達郵便で令和9年3月12日（金）16時必着とする。

(4) 入学手続場所

鹿児島県立短期大学 学生部 教務課 窓口

10 追加合格の連絡方法等

追加合格を行う場合は、追加合格候補者に対し令和9年3月12日（金）から3月29日（月）までの間に、入学志願票に記載された連絡先へ電話で直接連絡する。その際に候補者本人の入学意思を確認し、入学手続の方法を説明する。

11 個人情報の取り扱いについて

鹿児島県立短期大学では、入学者選抜等を通じて大学が保有することになる個人情報は「個人情報の保護に関する法律」等により適正な管理を行います。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、本学の入学者選抜・合格者発表、追跡調査、入試結果の集計・分析及び入試の改善等、及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためにのみ利用し、他の目的には利用しません。

12 問合せ先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学 学生部 教務課

電話 099-220-1112（内線136）

FAX 099-803-4473

E-mail kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp

13 入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。次の実施要領を参照の上、「入学資格認定書交付申請」の手続きを行うこと。

※ 高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定試験に合格した者を含む。)の場合は必要ありません。

鹿児島県立短期大学入学資格審査実施要領

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づき、鹿児島県立短期大学の入学資格審査(以下「審査」という。)を次により実施する。

(1) 審査体制

審査は、個人からの申請に基づき入試委員会で行う。

(2) 審査方法

審査方法は、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるかどうかについて、次により審査する。

- ① 専修学校や各種学校等(以下「教育施設」という。)における学習歴や大学の科目等履修生としての単位の取得等の個人の学習歴について、履修科目、取得単位数、成績、総授業単位数時間及び当該教育施設のカリキュラムを明らかにした書類等に基づいて、高等学校学習指導要領に準拠した内容であるかなどを審査する。

なお、当該教育施設を修了見込みの者については、現に履修している教科・科目及び取得見込みの単位数等を含めて審査する。

- ② 社会における実務経験や取得した資格について、その経験や資格が高等学校を卒業した者と同等以上の学力であると客観的に認められる書類により審査する。

(3) 申請期間

選 抜 区 分	区 分	申 請 期 間
一 般 選 抜	本学の個別の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者	令和8年9月4日必着
	他大学において入学資格の認定を受け、令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストに出願し受理された者	令和9年1月8日必着
一般選抜(第二次募集)		令和9年2月26日必着
特別推薦型選抜、社会人選抜		令和8年10月16日必着
私費外国人留学生選抜		令和8年10月16日必着
有職者特別選抜		令和9年1月29日必着

※ 申請書類は、持参又は書留速達郵便により送付すること。

(4) 申請書類

申請書類は次のとおりとし、申請内容に応じて必要な書類を送付すること。

- ① 入学資格認定書交付申請書(別添様式)
- ② 教育施設の成績証明書又は高等学校の調査書に準ずる書類
- ③ 教育施設で現に履修している教科・科目及び取得見込単位証明書(修了見込み)
- ④ 大学における科目履修単位取得証明書(該当者のみ)
- ⑤ 教育施設の修了証明書又は修了見込証明書
- ⑥ 教育施設の規則等(卒業要件の明記されているもの)
- ⑦ 教育施設のカリキュラム(修業年限、授業教科・科目、単位数、総授業単位数時間数等)を明示した書類
- ⑧ 入学年度4月1日時点で18歳に達していることを証明する書類(成績証明書に生年月日の記載のある場合は不要)
- ⑨ 社会における実務経験や取得資格が高等学校を卒業した者と同等以上の学力であると認められる客観的な証明書等((2)の②による審査に必要)
- ⑩ 返信用封筒(長形3号、760円切手貼付(簡易書留速達)、申請者の宛名を記入したもの)

(5) 申請書の送付先・問合せ先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学学生部教務課 電話 099-220-1112(内線136)

E-mail kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp

(6) 審査結果の通知及び認定書の交付

申請者には審査結果を速やかに通知するものとし、入学資格を認めた者には入学資格認定書を交付する。

入学者選抜の出願時に、この入学資格認定書の写しを添付すること。

入学資格認定書交付申請書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

申 請 者

フリガナ

氏 名

生年月日 年 月 日 (歳)

現 住 所

電話番号

令和9年度鹿児島県立短期大学入学者選抜試験に出願したいので、鹿児島県立短期大学
入学資格審査実施要領に基づき、入学資格審査について必要書類を添えて申請します。

14 障害等のある入学志願者の事前相談について

本学は、障害等のある入学志願者に対して、「障害者基本法」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨を踏まえ、その能力・意欲・適性及び学習の成果等を適切に評価・判定するために必要な合理的配慮を行う。

表1で示す障害等のある入学志願者は、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上、特別な配慮を必要とする場合があるので、出願に先立ち、あらかじめ本学に相談すること。なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用しての受験を希望する場合も事前相談を必要とする。

合理的配慮の内容を決定する際は、障害等のある入学志願者一人一人の個別のニーズを踏まえた事前相談の内容を基礎として、代替措置の選択肢も含めた対応を検討する。

なお、入学試験時における主な配慮事項は、表2を参照すること。

表1 障害の区分とその程度

障害の区分	障 害 の 程 度
① 視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
② 聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
③ 肢 体 不 自 由 者	・ 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・ 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
④ 病 弱 者 (身体虚弱者を含む。)	・ 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
⑤ そ の 他	上記①～④の区分以外の者で合理的配慮（面接時の配慮等を含む）を必要とする者

※ 障害の区分や程度のみを理由として一律に判断することはせず、本人の受験上、修学上の困難の状況、これまで受けてきた支援の内容、志望する学科専攻の教育内容等を踏まえて、個別に対応を検討する。

表2 配慮の種類と入学試験時における主な配慮事項

配慮の種類	入学試験時における主な配慮事項	
試験時間に関する配慮	・試験時間の延長（1.3倍、1.5倍）	
試験室や座席に関する配慮	・1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 ・洋式トイレ又は障害者用トイレ（バリアフリートイレ）に近い試験室で受験 ・座席を前列に指定、座席を試験室の出入口に近いところに指定 ・別室の設定	
持参して使用するものに関する配慮	・拡大鏡等の持参使用 ・照明器具の持参使用 ・補聴器又は人工内耳の装用（コードを含む）	・特製机・椅子の持参使用 ・車椅子の持参使用 ・杖の持参使用
上記以外の配慮	・拡大文字問題冊子（14ポイント・22ポイント）の配付	・注意事項等の文書による伝達 ・試験室入口までの付添者の同伴

※試験場への乗用車での入構は全ての受験者が可能（事前相談不要）。

※主な配慮事項は、本学でこれまでに実施した受験上の配慮の例を含んでいる。なお、入学試験時における配慮のみ記載している。

※本学に入学した際の修学上の配慮事項については、事前相談の際、入学志願者の個別のニーズを踏まえて別途回答する。

(1) 相談の時期

相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、措置が講じられないこともあるので、なるべく以下の時期までに相談すること。

- | | |
|---------------------|---------------|
| ① 一般選抜 | 令和9年 1月 8日（金） |
| ② 学校推薦型・特別推薦型・社会人選抜 | 令和8年10月16日（金） |
| ③ 私費外国人留学生選抜 | 令和8年10月23日（金） |
| ④ 有職者特別選抜 | 令和9年 2月 8日（月） |

(2) 相談の方法

電話、メール、ファックス又は本学での相談いずれでもかまわないが、下記事項等を記載した書類（様式任意）を準備の上、上記(1)の相談の時期を目安に相談すること。

- ① 志望学科、専攻、氏名、生年月日
- ② 障害の種類・程度（医師の診断書が必要な場合がある。）
- ③ 受験の際、特別な配慮を希望する事項及び内容
- ④ 高等学校等在学中にとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況
- ⑥ 本人の現住所及び電話番号、保護者の連絡先

(3) 問合せ先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学学生部教務課 電 話 099-220-1112（内線136番）

F A X 099-803-4473

E-mail kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp

(注) 本学での修学支援体制について

本学ホームページにおいて、「学生生活への支援」に関する方針を掲載している。事前相談に際して、こちらの内容も確認すること。

<https://k-kentan.ac.jp/wp-content/uploads/2024/02/9-2support.pdf>

《入試に関する参考資料》

○ 令和8年度入学者選抜における募集人員・受験者数等

① 一般選抜

学 科	専 攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	追 加 合格者	入 学 辞退者	入学者
文 学 科	日本語日本文学専攻	20名	94名	88名	62名	0名	22名	40名
	英語英文学専攻	15名	72名	65名	50名	0名	27名	23名
生 活 科 学 科	食物栄養専攻	15名	42名	36名	27名	1名	13名	15名
	生活科学専攻	15名	47名	45名	30名	0名	13名	17名
商 経 学 科	経 済 専 攻	20名	74名	67名	50名	0名	25名	25名
	経 営 情 報 専 攻	20名	55名	51名	40名	0名	13名	27名
第 二 部 商 経 学 科		43名	21名	20名	19名	0名	4名	15名

(注) 募集人員は、推薦型選抜後の募集人員である。

第二部商経学科の志願者・受験者・合格者・追加合格者・入学辞退者・入学者は第二次募集を含む。

② 学校推薦型・特別推薦型・社会人・有職者特別選抜

区 分	学 科	専 攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	追 加 合格者	入 学 辞退者	入学者
学 校 推 薦	文 学 科	日本語日本文学専攻	15名	10名	10名	10名	0名	0名	10名
		英語英文学専攻	15名	24名	24名	18名	0名	0名	18名
	生 活 科 学 科	食物栄養専攻	15名	24名	24名	17名	0名	0名	17名
		生活科学専攻	15名	17名	17名	16名	0名	0名	16名
	商 経 学 科	経 済 専 攻	15名	20名	20名	15名	0名	0名	15名
		経 営 情 報 専 攻	20名	23名	22名	20名	0名	0名	20名
特 別 推 薦	第 二 部 商 経 学 科		30名	16名	14名	13名	0名	0名	13名
社会人	第 一 部 商 経 学 科		若干名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	第 二 部 商 経 学 科		若干名	3名	3名	2名	0名	0名	2名
有職者 特 別	第 二 部 商 経 学 科		若干名	3名	2名	2名	0名	0名	2名

③ 私費外国人留学生選抜

学 科	専 攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	追 加 合格者	入 学 辞退者	入学者
第一部（全学科）	第一部（全専攻）	若干名	1名	1名	0名	0名	0名	0名

○ 令和8年度合格者の最高点・最低点・平均点

① 一般選抜

学 科	専 攻	配 点 合 計	合 格 者		
			最 高 点	最 低 点	平 均 点
文 学 科	日本語日本文学専攻	800	625	412	492
	英語英文学専攻	800	690	441	521
生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	800	655	385	457
	生 活 科 学 専 攻	700	565	352	415
商 経 学 科	経 済 専 攻	800	661	440	498
	経 営 情 報 専 攻	800	639	419	477
第 二 部 商 経 学 科		300	269	208	242

(注) 本表の「合格者」は入学辞退者を含み、追加合格者及び二次募集合格者を含まない。

② 学校推薦型・特別推薦型・社会人・有職者特別選抜

区 分	学 科	専 攻	配 点 合 計	合 格 者		
				最 高 点	最 低 点	平 均 点
学 校 推 薦	文 学 科	日本語日本文学専攻	300	284	214	247
		英語英文学専攻	300	255	219	233
	生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	300	253	230	239
		生 活 科 学 専 攻	300	262	222	238
	商 経 学 科	経 済 専 攻	300	256	236	244
		経 営 情 報 専 攻	300	268	233	249
特 別 推 薦	第 二 部 商 経 学 科		300	283	209	242
社会人	第 二 部 商 経 学 科		200	—	—	—
有職者特別	第 二 部 商 経 学 科		100	—	—	—

(注) 本表の特別推薦型選抜「合格者」には、第二次選考合格者を含まない。

合格者が2名以下の区分については、個人情報保護の観点から記載を省略する。

○ 学校推薦型・社会人・特別推薦型・有職者特別選抜における配点

区 分	学 科	専 攻	配 点			総合得点
			小論文	面 接	調査書	
学校推薦型	文 学 科	日本語日本文学専攻	100	* 100	100	300
		英語英文学専攻	100	100	* 100	300
	生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	100	100	* 100	300
		生 活 科 学 専 攻	100	100	* 100	300
	商 経 学 科	経 済 専 攻	100	100	* 100	300
		経 営 情 報 専 攻	100	100	* 100	300
社 会 人	商 経 学 科	経 済 専 攻	100	* 100	—	200
		経 営 情 報 専 攻	100	* 100	—	200
	第 二 部 商 経 学 科		100	* 100	—	200
特別推薦型	第 二 部 商 経 学 科		100	100	* 100	300
有職者特別	第 二 部 商 経 学 科		—	* 100	—	100

(注) *印は、推薦書・志望理由書等の評点を含む。

○ 面接

(一般選抜・学校推薦型選抜・社会人選抜・特別推薦型選抜・有職者特別選抜)

区 分	学 科	専 攻	面 接 の 形 態		面 接 時 間	評 価 事 項
			個人面接	面接者数		
一 般	生活科学科	生 活 科 学 専 攻	○	3～5人	10分	志望動機およびこれまでの活動・経験などを通じて、専攻への適性を評価する。
学 校 推 薦	文 学 科	日本語日本文学専攻	○	4～5	10	学習意欲・目的意識などを通じて、専攻への適性を評価する。
		英語英文学専攻	○	2～5	15	同 上
	生活科学科	食 物 栄 養 専 攻	○	3～5	10	〃
		生 活 科 学 専 攻	○	3～5	10	〃
	商 経 学 科	経 済 専 攻	○	3	10	〃
		経 営 情 報 専 攻	○	3	10	〃
社 会 人	商 経 学 科	経 済 専 攻	○	3	10	〃
		経 営 情 報 専 攻	○	3	10	〃
	第 二 部 商 経 学 科		○	3	10	〃
特別推薦型	第 二 部 商 経 学 科		○	3	10	〃
有職者特別	第 二 部 商 経 学 科		○	3	10	〃

(注) 受験者数等により、「面接の形態」、「面接時間」を変更することがある。

※ 入試情報提供について

鹿児島県立短期大学では、令和9年度入学者選抜に係る受験者の個人成績を次により情報提供する予定です。

1 内容

(1) 試験成績

【得点】

① 一般選抜

大学入学共通テストの個々の科目及び個別学力検査等科目の得点（傾斜配点がある場合は傾斜配点後の得点）並びに総合得点を情報提供します。

② その他の選抜

小論文、面接、調査書、その他関係書類により点数化して総合得点により選考する場合は、その個々の得点及び総合得点を情報提供します。

【順位】 総合得点による順位を情報提供します。

(2) 調査書

「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄の記載を除いて情報提供します。

ただし、郵送による場合は情報提供しません。

2 期間

受付：令和9年5月1日～6月30日の9時から17時まで（ただし、土・日曜日、祝日を除く）

提供：請求受付の翌日の13時以降（同上）

3 請求方法

【請求者】 本学の受験者本人に限ります。

【請求方法】

(1) 窓口での請求

情報提供を希望する受験者は、学生部教務課に本学の受験票等を持参のうえ、「入試情報請求書」により請求できます。

(2) 郵送による請求

遠隔地等の理由により、来学が困難な受験者は、別記「入試情報請求書」、本学の受験票等及び書留郵便料金の切手を貼った返信用封筒を同封した書留郵便により請求できます。

(3) 請求・情報提供場所

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学学生部教務課

【情報提供方法】

窓口で情報提供する場合は、書面又は閲覧により行います。

郵送による場合は書面により行います。

ただし、郵送による場合は調査書の情報提供しません。

4 その他

情報提供に関し疑義が生じた場合には、情報提供を保留し、鹿児島県立短期大学委員会規程に定める「全学運営委員会」において審議のうえ、後日、本人に文書にて審議の結果を報告します。

入 試 情 報 請 求 書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

請求者

住所 _____

電話 _____

氏名 _____

試験区分

一般選抜

一般選抜（第二次募集）

学校推薦型選抜

特別推薦型選抜

社会人選抜

有職者特別選抜

私費外国人留学生選抜

転学・再入学選考

受験学科 _____ 学科

専攻

受験番号 _____

私の入試情報について、下記のとおり請求します。

記

試 験 成 績

鹿児島県立短期大学入学志願票(令和9年度)
《手書き用》

※受験番号(大学が記入)

入 試 区 分 (いずれかの番号) を○で囲む	第 一 部 (昼 間 課 程)	① 一般選抜 2 学校推薦型選抜 3 社会人選抜	大学入学共通テスト成績請求チケット貼付欄 (5) 第一部一般選抜を選択した場合 大学入学共通テスト出願サイトのマイページから 取得した成績請求チケット(公私立短期大学用)を 紙に印刷して切り取り、のりで貼付してください。 (注) はがれないようにのり付けすること。
	(4) 第 二 部 (夜 間 課 程)	4 一般選抜 5 特別推薦型選抜 6 社会人選抜 7 有職者特別選抜	
志 望 学 科・専 攻 (いずれかの番号) を○で囲む	1 文 学 科 日 本 語 日 本 文 学 専 攻 2 文 学 科 英 語 英 文 学 専 攻 3 生 活 科 学 科 食 物 栄 養 専 攻 4 生 活 科 学 科 生 活 科 学 専 攻 ⑤ 商 経 学 科 経 済 専 攻 6 商 経 学 科 経 営 情 報 専 攻 7 第 二 部 商 経 学 科 (6)		
一 般 選 抜 第一部商経学科志願者	第一部商経学科の他の専攻の併願について ※学生募集要項6ページ参照。志望学科・専攻で選択した専攻を志望順位1位、他の専攻を志望順位2位とする。(7)		
学 校 推 薦 型 選 抜 第一部商経学科志願者	第二部商経学科特別推薦型選抜(第二次選考)への同時出願について ※学生募集要項12・18ページ参照 ① 出願する 2 出願しない(8)		
特 別 推 薦 型 選 抜 第二部商経学科志願者	特別推薦型選抜に合格しなかった場合、一般選抜(第二部商経学科)の受験について ※学生募集要項18ページ参照 ① 受験する 2 受験しない(9)		
フ リ ガ ナ	(10) ケンタン	ハナコ	昭和(11)
氏 名	(氏) 県 短	(名) 花 子	生年月日 20年 9月 8日 平成
現 住 所	(〒 890 -0000) 鹿児島市〇〇〇1丁目1番1号 (電話番号 090 -0000 0000) (電話番号 - -)		
メー ル ア ド レ ス	kentanhanaako@****.*****.**.jp		
合 格 通 知 等 送 付 先	(〒 890 -0000) 鹿児島市〇〇〇2丁目2番2号 (13) (田中 様方) (13) (電話番号 099- 000 0000)		
(14) 入 学 資 格	高 等 学 校 卒 業	鹿児島 (都道府県) 県短 高等学校 普通 科 (昭和平成令和) 9年 (卒業卒業見込)	(3)
	高 等 学 校 卒 業 以 外	(都道府県) 学校 () (昭和平成令和) 年 (卒業卒業見込)	
	高 等 学 校 卒 業 程 度 認 定 試 験 (大学入学資格検定)	(昭和平成令和) 年 (合格合格見込)	その他

(第一部 18,000円 第二部 18,000円)	※オンライン支払(クレジットカード、 ペイジー)の場合は貼付不要 (15) (注) 「口座振込み」で納入する場合は、納付済みが確認できる書類(ATMの取引明細書の写し、Eバンク のスクリーンショットを印刷したものも可。)を「入学志願票」の裏面に貼付してください。
--------------------------------	---

- (注) 1 この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。
 2 記入にあたっては、学生募集要項44～45ページ「4 入学志願票等(手書き用)の記入上の注意」をよく読むこと。
 3 黒インク又は黒ボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、明確に記入すること。
 4 太線の枠内のみ記入すること。入学資格の都道府県・年号・卒業等はいずれかを○で囲むこと。
 5 オンライン支払は、インターネットで出願情報登録を行った場合に可能となる。

鹿児島県立短期大学入学志願票(令和9年度)
《手書き用》

※受験番号（大学が記入）

入試区分 （いずれかの番号） を○で囲む	第一部 （昼間課程）	1 一般選抜 2 学校推薦型選抜 3 社会人選抜	
	第二部 （夜間課程）	4 一般選抜 5 特別推薦型選抜 6 社会人選抜 7 有職者特別選抜	
大学入学共通テスト成績請求チケット貼付欄 第一部一般選抜を選択した場合 大学入学共通テスト出願サイトのマイページから 取得した成績請求チケット（ <u>公立短期大学用</u> ）を 紙に印刷して切り取り、のりで貼付してください。 （注）はがれないようにのり付けすること。			
志望学科・専攻 （いずれかの番号） を○で囲む	1 文学部 日本語日本文学専攻 2 文学部 英語英文学専攻 3 生活科学部 食物栄養専攻 4 生活科学部 生活科学専攻 5 商経学部 経済専攻 6 商経学部 経営情報専攻 7 第二部商経学部		
一般選抜 第一部商経学部志願者	第一部商経学部の他の専攻の併願について ※学生募集要項6ページ参照。志望学科・専攻で選択した専攻を志望順位1位、他の専攻を志望順位2位とする。 1 併願する 2 併願しない		
学校推薦型選抜 第一部商経学部志願者	第二部商経学部特別推薦型選抜（第二次選考）への同時出願について ※学生募集要項12・18ページ参照 1 出願する 2 出願しない		
特別推薦型選抜 第二部商経学部志願者	特別推薦型選抜に合格しなかった場合、一般選抜（第二部商経学部）の受験について ※学生募集要項18ページ参照 1 受験する 2 受験しない		
フリガナ			
氏名	（氏）	（名）	生年月日 昭和 年 月 日 平成
現住所	（〒 - ） 本人・家族等屋間に連絡がとれる電話番号を 2つ記入する。 （電話番号 - - ） （電話番号 - - ）		
メールアドレス			
合格通知等 送付先	（〒 - ） （ 様方） （電話番号 - - ）		
入学資格	高等学校 卒業	（都道府県） 高等学校 科 （昭和平成令和） 年 （卒業卒業見込）	
	高等学校 卒業 以外	（都道府県） 学校（ ） （昭和平成令和） 年 （卒業卒業見込）	
	高等学校卒業 程度認定試験 （大学入学資格検定）	（昭和平成令和） 年 （合格合格見込）	その他

※オンライン支払（クレジットカード、
ペイジー）の場合は貼付不要

（第一部 18,000円）
（第二部 18,000円）

（注）「口座振込み」で納入する場合は、納付済みが確認できる書類（ATMの取引明細書の写し、Eバンクのスクリーンショットを印刷したものも可。）を「入学志願票」の裏面に貼付してください。

- （注） 1 この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。
2 記入にあたっては、学生募集要項44～45ページ「4 入学志願票等(手書き用)」の記入上の注意をよく読むこと。
3 黒インク又は黒ボールペンを使用し、文字はかき書で、数字は算用数字を用いて、明確に記入すること。
4 太線の枠内のみ記入すること。入学資格の都道府県・年号・卒業等はいずれかを○で囲むこと。
5 オンライン支払は、インターネットで出願情報登録を行った場合に可能となる。

鹿児島県立短期大学 受験票(令和9年度)	
受験番号	(大学が記入)
志望学科 ・ 専攻	1 文学科 日本語日本文学専攻 2 文学科 英語英文学専攻 3 生活科学科 食物栄養専攻 4 生活科学科 生活科学専攻 5 商経学科 経済専攻 6 商経学科 経営情報専攻 7 第二部商経学科
氏名	
一般選抜 第一部商経学科志願者	商経学科の他の専攻の併願 1 併願する 2 併願しない
学校推薦型選抜 第一部商経学科志願者	第二部(第二次選考)への同時出願 1 出願する 2 出願しない
特別推薦型選抜 第二部商経学科志願者	不合格の場合、一般選抜の受験 1 受験する 2 受験しない
写真貼付 上半身正面向き脱帽 出願前6か月以内に 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm	
入学検定料 納入確認印	

(注)

- 太線の枠内のみ記入すること。()内はいずれかを○で囲むこと。
- この受験票は受験当日必ず持参し、受験の際は机の上に置くこと。
- 第一部一般選抜受験者は、**共通テスト受験票**も必ず持参し、受験の際は机の上に置くこと。
- 第一部商経学科の併願希望者は、第一志望の試験室で受験すること。

受験者への諸注意

- 一般選抜の受験者は、この受験票のほかに、大学入学共通テスト受験票(第二部商経学科を除く。)を持参すること。
なお、受験票を紛失又は忘れた者は、本部(教務課)に申し出ること。また、大学入学共通テストの受験票を持参しなかった者は、監督者から別途指示を受けること。
- 筆記試験の受験者は、
(1) 受験者入室開始の時刻になってから各試験室に入ること。
(2) 荷物は持って入室すること。(携帯電話等の電子機器類は、電源を切っておくこと。)
なお、コート・ジャンパー等防寒着は着用してよい。
(3) 「始め」の合図で試験を開始する。
(4) 「止め」の合図で試験を終了し、監督者が解答用紙を回収し終わるまで着席して待つ。その後、監督者の指示により静かに退室すること。
(5) 試験終了時刻まで中途退室はできない。ただし、やむを得ない理由で退室を希望する者は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
(6) 試験時間中、机の上に受験票を示しておくこと。
(7) 解答用紙には、受験番号と解答のみを記入すること。
(8) 原則として下敷の使用は許可しない。ただし、その必要があるときは、監督者の許可を得て使用すること。
(9) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、鉛筆削り、時計(計時機能だけのもの)、眼鏡である。これ以外の所持品は、自分の席の椅子の下に置くこと。
(10) 解答の下書き等は、配付される下書き用紙や白紙、問題冊子の余白を利用すること。
- 面接試験の受験者は、
(1) 所定の時刻までに決められた面接控室に集合すること。
(2) 受験票を監督者の要請に応じて提示すること。
(3) 監督者の指示に従い、面接控室から面接室に移動すること。
(4) 面接控室を出る時は荷物を持ち、面接室前の机に置いてから面接室に入室すること。
(5) 面接終了後は、監督者の指示に従って退室すること。
- 遅刻者は、試験開始後30分までは入室を許可する。
生活科学専攻の一般選抜(面接)においては、指定された面接時間帯における試験開始後30分までは面接控室への入室を許可する。
- 試験時間中の用便は、原則として認めない。ただし、やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
- 当日、身体具合が悪い受験者は、係員(又は監督者)に申し出ること。また、試験時間中に具合が悪くなった受験者は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
- 受験票は、入学手続及び成績情報請求時に必要となるので保管しておくこと。
- 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなるとともに、本年度の全ての受験資格が取り消される。

(注) この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

鹿児島県立短期大学

(令和9年度)

入学志願者写真票

《手書き用》

受験番号	(大学が記入)
フリガナ 氏 名	
生年月日	昭和 年 月 日(歳) 平成

写真貼付

上半身正面向き脱帽

出願前6か月以内に
撮影したカラー写真

4 cm × 3 cm

- (注) 1 太線の枠内のみ記入すること。
2 令和9年4月1日時点の年齢を記入すること。

(注) この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

必要書類確認表（一般選抜・学校推薦型選抜・特別推薦型選抜・社会人選抜・有職者特別選抜）

- 出願書類を郵送する封筒（市販の角形2号封筒：24cm×33.2cm）を準備し、以下の書類を入れること。
- 封筒の中に入れたものについて、**確認欄に○印**を付けること。
- 出願は郵送のほか鹿児島県立短期大学の窓口にて直接持参も可
- 郵送の場合は、必ず、郵便局にて「書留」「速達」郵便で発送すること。
（郵便ポストに投函すると「書留」郵便にならないので注意すること。）

出 願 書 類		確 認 欄				
		一般	学 校 推 薦 型	特 別 推 薦 型	社会人	有職者 特 別
1	入学志願票 ① 「口座振込み」で納入する場合、納付済みが確認できる書類（ATMの取引明細書の写し、Eバンクのスクリーンショットを印刷したものも可。）を「入学志願票」の裏面に貼付すること。 ② 第一部一般選抜の場合は、入学志願票に「 <u>大学入学共通テスト成績請求チケット（公立短期大学用）</u> 」を貼付すること。					
2	受験票					
3	入学志願者写真票					
4	調査書（合格成績証明書等） ※令和8年4月以降に発行され、厳封したもの					
5	志望理由書 ・ 学校推薦型選抜の場合、文化・芸術・技能面における顕著な成績や資格を証明する書類の写し（A4サイズ）を添付すること。（募集要項11ページ参照）					
6	推薦書					
7	履歴書 ・ 特別推薦型選抜で、高等学校長が推薦書に調査書を添付した場合は、省略できる。					
8	卒業証明書等					
9	通学許諾書 ※特別推薦型選抜の志願者のうち有職者の場合に必要					
10	有職者であること、あるいは就職の内定を得ていることを証明するもの					
11	受験票返信用封筒 ① 市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、氏名・住所・郵便番号を明記の上、110円切手を貼付すること。 ② <u>本学窓口</u> に持参する場合は、 <u>返信用封筒は不要。ただし、生活科学科生活科学専攻の一般選抜の志願者は、本学窓口</u> に持参する場合でも、 <u>返信用封筒が必要。</u>					
12	必要書類確認表 ※この用紙です。郵送・持参いずれの場合も提出すること。					

志望学科・専攻	1 文学科 日本語日本文学専攻 2 文学科 英語英文学専攻 3 生活科学科 食物栄養専攻	4 生活科学科 生活科学専攻 5 商経学科 経済専攻 6 商経学科 経営情報専攻	7 第二部商経学科
入試区分	1 一般選抜 2 学校推薦型選抜 3 特別推薦型選抜 4 社会人選抜 5 有職者特別選抜		
氏 名			

- （注）1 この様式は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。
2 志望学科・専攻、入試区分は、該当する番号を○で囲むこと。
3 氏名を記入すること。
4 入学検定料の納入確認がとれないもの、出願書類に不備、記入もれなどがある場合は、受け付けないので、十分注意すること。

※ 私費外国人留学生選抜、転学・再入学選考の志願者は、学生募集要項の出願書類を記載したページで再確認すること。

速 達

8 9 0 - 0 0 0 5



〔出願書類在中〕

鹿児島県立短期大学学生部教務課御中

鹿児島市下伊敷一丁目五十二番一号

郵便局引受番号

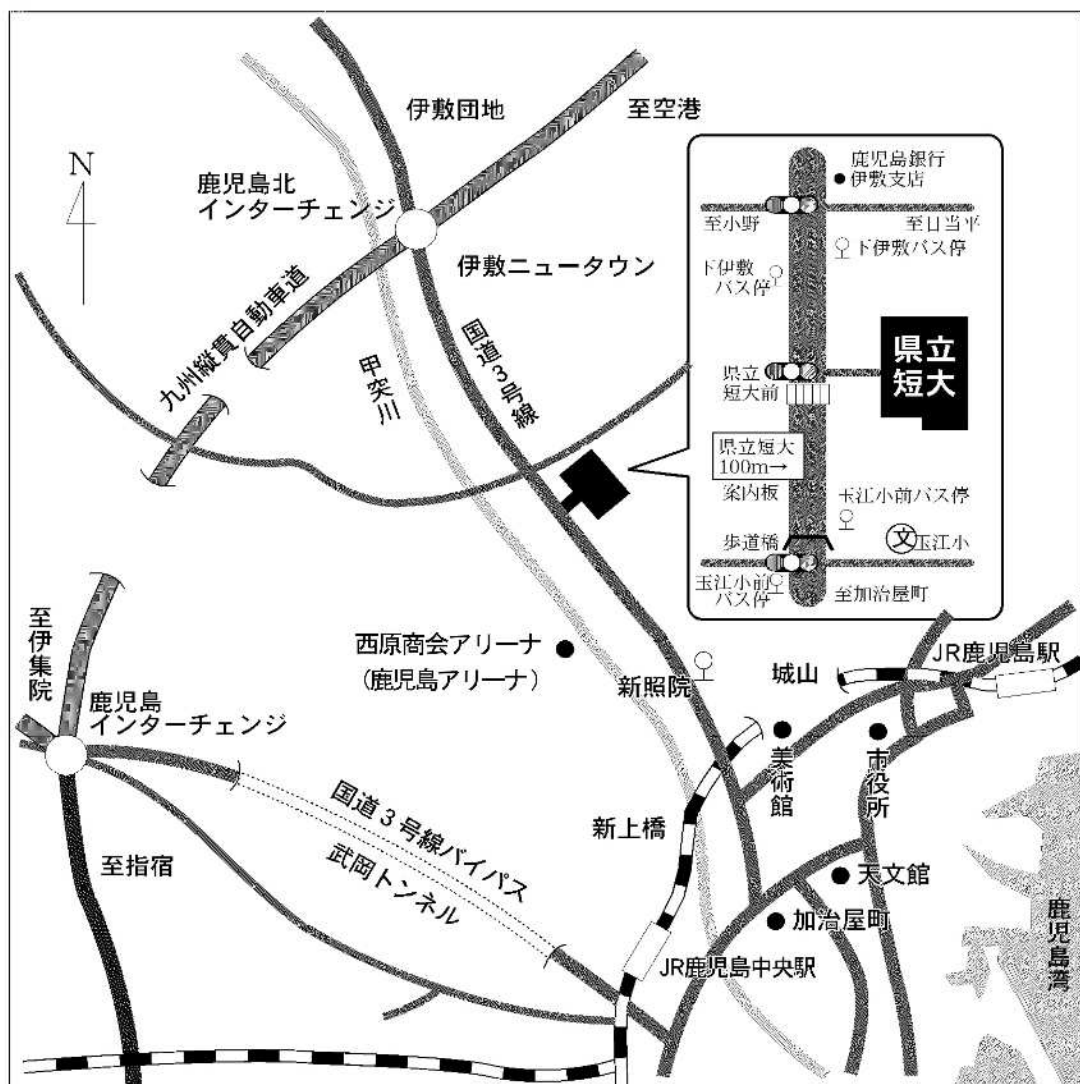
志 望 学 科 ・ 専 攻	1 文 学 科 日 本 語 日 本 文 学 専 攻 4 生 活 科 学 科 生 活 科 学 専 攻 7 第 二 部 商 経 学 科 2 文 学 科 英 語 英 文 学 専 攻 5 商 経 学 科 経 済 専 攻 3 生 活 科 学 科 食 物 栄 養 専 攻 6 商 経 学 科 経 営 情 報 専 攻
入 試 区 分	1 一 般 2 学 校 推 薦 3 特 別 推 薦 4 社 会 人 5 有 職 者 6 私 費 外 国 人 留 学 生 7 転 学 ・ 再 入 学
差 出 人 (志 願 者)	住 所 〒□□□□□□□
	氏 名

(注) 1 この用紙は、インターネットで出願情報登録ができない場合に使用すること。

2 この用紙を、出願書類を郵送する封筒(市販の角形2号封筒:24cm×33.2cm)のおもて側にしっかりとりのり付けすること。

3 志望学科・専攻、入試区分は、該当する番号を○で囲むこと。住所、氏名を記入すること。

4 郵便局の窓口で「書留・速達」により発送すること。発送の際に郵便局の窓口で書留・速達の「赤スタンプ」を押すこと。



- 鹿児島中央駅から、タクシー15分
- 鹿児島中央駅前から、鹿児島交通バス・JR九州バス・市営バス（伊敷方面行）で「玉江小前」下車、徒歩5分
- 天文館方面から、各社の国道3号線経由伊敷方面行バスで「玉江小前」下車、徒歩5分

鹿児島県立短期大学学生部教務課

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

TEL (099) 220-1112 (内線 136)

FAX (099) 803-4473

【ホームページ】 <https://k-kentan.ac.jp/>

【E-mail アドレス】 kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp